

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

社会福祉運営事業

【 福祉総務課・生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 社会福祉事業の円滑な執行を支援するため。

効果 社会福祉の増進に寄与する。

【 事業の内容 】

- ・社会福祉事業全般の運営に係る経費を執行した。
- ・社会福祉事業全般に係る福祉総合システムの機器賃借料や保守に係る経費を執行した。
- ・社会福祉法人の設立、定款変更等の認可事務を行った。
- ・社会福祉法人の指導監査等を実施した。
- ・ポスターコンテストなどの社会を明るくする運動事業を保護司会とともに行った。
- ・更生保護の活動に従事している保護司会に対し、補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
27,834	27,834	26,426		1,408
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
11節	福祉総合システム等消耗品費		681	635
	印刷製本費		28	11
13節	福祉総合システムソフトウェア保守委託料		8,739	7,913
	社会福祉法人監査支援業務委託料		1,430	1,155
	緊急援護貸付事業委託料		380	171
14節	福祉総合システム機器賃借料		16,215	16,180
19節	社会資源検索システム運用経費負担金		181	181
	保護司会補助金		180	180
<主な特定財源>				
	・国県支出金			23

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

社会福祉協議会支援事業

【 福祉総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 鎌倉市社会福祉協議会

意図 地域福祉活動推進の要として、中心的役割を担う社会福祉協議会への助成を行うため。

効果 社会福祉協議会の財政基盤を安定させることにより、地域福祉の推進が図られる。

【 事業の内容 】

- ・社会福祉法の規定により地域福祉の推進を図る団体として組織されている社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会に補助金を交付するとともに、外部講師による研修等を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
52,630	52,630	52,561		69
<支出内訳>				当初予算額
8節 鎌倉市社会福祉協議会研修等謝礼				支出済額
			300	231
19節 鎌倉市社会福祉協議会補助金			52,330	52,330

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

共生社会推進事業

【 地域共生課・福祉総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 共生社会の構築に向けた施策を推進するため。

効果 社会との関わりの中で何らかの障害に直面している人をはじめ、すべての市民が安心して自分らしく暮らすことのできる共生社会を実現する。

【 事業の内容 】

- ・福祉分野の課題解決等、横断的なコミュニティづくりを目指し、(仮称)地域共生プラットホームの検討を行った。
- ・ケアラー支援のための(仮称)鎌倉市ケアラー支援条例制定に向けた検討を行った。
- ・現状や将来に不安を抱く市民が長期的な視野を持ち、社会とのつながりを得ることができるよう鎌倉版フォルケホイスコーレ事業を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,461	6,695	6,370		325
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	共生社会推進に係る研修等報償費		487	212
	(仮称)地域共生プラットホーム検討専門家等謝礼		1,224	0
	(仮称)鎌倉市ケアラー支援条例検討専門家等謝礼		612	20
11節	消耗品費		28	28
	印刷製本費		40	0
13節	鎌倉版フォルケホイスコーレ事業運営業務委託料		6,000	5,999
14節	会場使用料		20	0
	共生社会推進に係る研修映画上映素材使用料		0	61
19節	地域共生政策自治体連携機構負担金		50	50

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

包括的支援体制推進事業

福祉総務課・高齢者いきいき課
・介護保険課

※重点事業(事業CD:4-1-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 地域共生社会の実現に向け、包括的な支援体制を推進するため。

効果 市民の相談を包括的に受け止め、複合化した課題への対応が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 解きほぐしが求められる複合的な課題を抱えた世帯等に対して、関係する支援機関の役割分担や支援の方向性を整理した。
- ・ 地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のため、地域包括支援センターにおいて包括的・総合的支援を行った。
- ・ 生活支援サービスを担う多様な事業主体と連携し、多様な日常生活上の支援体制の充実を図るとともに、地域住民の社会参加を推進した。
- ・ 鎌倉市介護保険第1号被保険者及びその支援のための活動に関わる者を対象に、要介護状態になることの予防と心身状態の悪化防止を目的とした事業を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
291,883	291,883	290,120		1,763
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	地域介護予防活動支援事業等講師等謝礼		470	80
13節	相談支援包括化推進業務委託料		15,720	15,720
	地域包括支援センター委託料		239,547	239,547
	生活支援体制整備事業委託料		28,500	28,500
18節	地域介護予防活動支援事業備品購入費		366	283
19節	地域介護予防活動支援事業補助金		7,200	5,920
	フレイル予防活動事業補助金		80	70
<主な特定財源>				
	・国県支出金			169,236

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費
 ◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

民生委員児童委員活動推進事業

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 民生委員等

意図 市の地域福祉の一翼を担う民生委員児童委員の活動を支援するため。

効果 地域福祉の増進が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 民生委員法及び児童福祉法に基づき委嘱された民生委員児童委員の活動を支援した。
- ・ 地域の福祉相談に応じ、行政機関と協力して地域のための活動をする民生委員児童委員の活動支援として協議会に補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
37,059	35,861	35,756		105
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
1節	民生総務嘱託員報酬 20人		3,696	3,604
	民生嘱託員報酬 198人		30,405	29,251
	民生委員推薦会報酬 4人		126	84
9節	民生委員推薦会等費用弁償		15	1
19節	民生委員児童委員協議会補助金		2,817	2,816
<主な特定財源>				
	・ 国県支出金			14,537

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費
 ◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

戦傷病者戦没者遺族等援護事業 【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 戦没者の遺族、原子爆弾被爆者及び市民

意図 戦没者の追悼、原子爆弾被爆者に対する援護を通じ、平和を祈念するため。

効果 対象者の生活の援護や安定を目指し、福祉の増進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 戦没者の追悼式典を遺族等と行った。
- ・ 鎌倉市遺族会へ補助金を交付した。
- ・ 鎌倉市被爆者の会へ補助金を交付した。
- ・ 本市の援護資格者として認定を受けた市民に対して、援護手当を支給した。
- ・ 戦没者等の遺族への給付金等請求受付事務等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,235	2,782	2,575		207
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
8節 戦没者追悼式位牌借用謝礼			49	5
11節 消耗品費			5	1
印刷製本費			11	0
12節 筆耕翻訳料			2	0
13節 戦没者追悼式祭壇等設営業務委託料			55	55
戦没者追悼式献花及び祭壇盛花設置業務委託料			240	221
19節 鎌倉市遺族会補助金			158	158
鎌倉市被爆者の会補助金			75	75
20節 被爆者援護手当 91人			2,640	2,060
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				110

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費
 ◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

行旅病人死亡人援護事業

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 行旅病人、行旅死亡人等及び同伴者

意図 行旅病人等の救護等のため。

効果 行旅病人等の救護等を図る。

【 事業の内容 】

- ・行旅病人の援護は該当がなかったため実施しなかった。
- ・行旅死亡人の火葬、官報公告、遺骨の保管等を行った。
- ・「墓地、埋葬等に関する法律」第9条の規定に基づき、引き取り手のない遺体の取扱いを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,417	3,779	3,754		25
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
8節	行旅死亡人遺骨保管謝礼		90	90
12節	行旅死亡人官報公告掲載料		37	12
13節	行旅死亡人移送及び火葬等業務委託料		530	229
	墓地埋葬法による遺体取扱委託料		1,760	3,423
<主な特定財源>				
	・国県支出金			240

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

中国残留邦人等支援事業

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 永住帰国した中国残留邦人等

意図 中国残留邦人等の生活の支援を行うため。

効果 中国残留邦人等の老後の生活の安定、地域での生き生きとした暮らしを実現する。

【 事業の内容 】

- ・中国残留邦人等で、世帯の収入が一定の基準に満たない者などに対する生活支援給付金は、該当がなかったため支給しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10	10	0		10

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

20節 生活支援扶助費

10 0

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

生活困窮者自立支援事業

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 生活に困窮した市民

意図 自立の促進を図るため。

効果 相談及び住居確保給付金の支援を受けることにより、自立を目指すことができる。

【 事業の内容 】

- ・生活困窮者の自立の促進を図るため、就労の支援その他の自立に関する問題について、必要な支援を行った。
- ・再就職等のため必要と認められる者に対し、住居確保給付金や新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
100,224	164,759	146,659		18,100
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
3節	超過勤務手当等		688	861
11節	消耗品費		70	60
13節	生活困窮者自立相談支援事業委託料		25,864	25,819
	学習・生活支援事業委託料		12,206	12,206
	家計改善支援事業委託料		11,360	11,360
	就労準備支援事業委託料		10,167	10,166
	一時生活支援事業委託料		1,802	1,802
19節	生活困窮者等への食料支援負担金		3,370	3,370
	ウクライナ避難民人道支援一時金補助金		0	900
20節	住居確保給付金		25,697	19,635
	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金		9,000	60,480
<主な特定財源>				
	・国県支出金			120,936

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

ひきこもり対策推進事業

【 生活福祉課 】

※重点事業(事業CD:4-1-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 ひきこもりの状態にある方やその家族

意図 社会参加や自立の促進を図るため。

効果 ひきこもりの状態にある方やその家族の不安が解消され、社会参加や自立が促進される。

【 事業の内容 】

- ・ ひきこもりの状態にある方やその家族に対し相談支援や、居場所の提供を行った。
- ・ ひきこもりに関する講演会等を開催した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
666	761	758		3
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
8節	ひきこもり支援指導員謝礼等		620	510
9節	ひきこもり支援員出張旅費		46	52
11節	消耗品費		0	9
14節	居場所のための建物賃借料		0	187
<主な特定財源>				
	・国県支出金			434

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業

【 福祉総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 住民税非課税世帯等

意図 電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対して速やかに生活・暮らしの支援をするため。

効果 住民税非課税世帯等に対して、迅速かつ的確に家計への支援を行う。

【 事業の内容 】

・住民税非課税世帯等に対して、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
0	956,257	838,569		117,688
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
3節	超過勤務手当		0	598
9節	普通旅費		0	4
11節	消耗品費		0	63
	印刷製本費		0	59
12節	郵便料		0	4,211
	広告料		0	739
	口座振込手数料		0	1,740
13節	子育て世帯等臨時特別支援事業(電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金)業務委託料		0	39,405
19節	緊急支援給付金		0	791,750
<主な特定財源>				
	・国県支出金			838,569

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費
 ◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業 【 福祉総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 住民税非課税世帯等

意図 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々に対して速やかに生活・暮らしの支援をするため。

効果 住民税非課税世帯等に対して、迅速かつ的確に家計への支援を行う。

【 事業の内容 】

・前年度からの繰越明許費により、令和3年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を支給するとともに、令和4年度新たに住民税非課税となった世帯を対象に加え、事業を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
0	731,287	472,961		258,326
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
3節	超過勤務手当(前年度からの繰越明許費)		0	431
9節	普通旅費(前年度からの繰越明許費)		0	1
	普通旅費		0	0
11節	消耗品費(前年度からの繰越明許費)		0	98
	印刷製本費		0	24
12節	郵便料(前年度からの繰越明許費)		0	1,040
	電信料(前年度からの繰越明許費)		0	0
	広告料(前年度からの繰越明許費)		0	185
	広告料		0	554
	口座振込手数料(前年度からの繰越明許費)		0	211
	口座振込手数料		0	270
13節	子育て世帯等臨時特別支援事業(住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金)業務委託料(前年度からの繰越明許費)		0	77,147
19節	臨時特別給付金(前年度からの繰越明許費)		0	154,200
	臨時特別給付金		0	238,800
<主な特定財源>				
	・国県支出金			472,961

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費
 ◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

介護保険事業特別会計繰出金 【 介護保険課 】

【 事業の内容 】
 ・ 介護保険事業特別会計への繰出金を支出した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,765,700	2,765,700	2,718,148		47,552

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
28節	繰出金	2,765,700	2,718,148

<主な特定財源>
 ・ 国県支出金 138,289

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費
 ◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

国保組合支援事業

【 保険年金課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 市内に居住する国民健康保険組合の組合員とその家族

意図 国民健康保険組合が行う国民健康保険事業に要する費用に対する補助金であり、保険事業の健全化と事業運営の支援の一助とする目的で交付するため。

効果 組合員の安定した医療保障が図られる。

【 事業の内容 】

・ 保険事業の健全化と事業運営の支援の一助とする目的で、国民健康保険組合員とその家族1人当たり70円を補助金として交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
65	65	63		2
<支出内訳>				当初予算額
19節	県建設連合国保組合補助金			46
	県建設業国保組合補助金			19
				支出済額
				45
				18

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費
 ◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

国民健康保険事業特別会計繰出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・ 国民健康保険事業特別会計への繰出金を支出した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,369,111	1,316,935	1,311,486		5,449
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
28節 繰出金				1,369,111 1,311,486
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				553,565

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎市民自治 ○市民自治

地域福祉推進事業

【 福祉総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 計画の推進に向けた考え方

分野 市民自治

施策の方針 市民自治

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 健やかで心豊かに暮らせるまちづくりに向け、新たなコミュニティや仕組みづくりを進めるため。

効果 地域福祉の推進が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 地域福祉団体、地域住民の生活課題に対する取組への支援等を行った。
- ・ 地域住民による地域課題の把握と課題解決への取組を進めるため、地域アセスメント活動を中心とした地域福祉推進活動への支援を行った。
- ・ 地域福祉計画の進行管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,968	3,968	3,774		194

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
1節 地域福祉計画推進委員会委員報酬 9人	368	174
19節 地域福祉推進活動支援補助金	3,600	3,600

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

こどもみらい部発達支援室(発達相談担当)

健康福祉部のうち福祉総務課・生活福祉課(援護担当)・高齢者いきいき課・障害福祉課・

保険年金課(年金担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	439,194	440,987
・ 2節 給料 一般職	203,095	201,118
一般職職員 58人		
短時間勤務職員 6人		
・ 3節 職員手当等	163,265	165,790
扶養手当	3,446	4,165
地域手当	32,121	31,894
通勤手当	5,569	6,087
超過勤務手当	19,221	22,581
休日給	147	109
管理職手当	7,585	6,482
特殊勤務手当	189	82
期末勤勉手当	84,194	83,829
住居手当	9,393	8,851
管理職員特別勤務手当	80	30
児童手当	1,320	1,680
・ 4節 共済費	72,834	74,079
市町村職員共済組合負担金	70,014	71,851
社会保険料	2,607	1,834
雇用保険料	213	394

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

こどもみらい部発達支援室

健康福祉部のうち生活福祉課・高齢者いきいき課・障害福祉課・保険年金課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	131,041	102,615
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	93,005	76,519
会計年度事務補助職員 24人		
更生雇用職員		
障害者就業支援員 4人		
発達支援員		
発達支援専門員 14人		
相談支援専門員 3人		
ひきこもり支援員 1人		
精神保健福祉相談・障害者虐待防止対策支援員 2人		
障害支援区分認定調査員 4人		
手話通訳支援員 2人		
ワークステーション会計年度事務職員 8人		
・ 3節 職員手当等	17,930	14,715
期末手当		
・ 4節 共済費	11,463	7,806
市町村職員共済組合負担金	2,050	1,196
社会保険料	8,766	5,962
雇用保険料	647	648
・ 9節 旅費	8,643	3,575
費用弁償		

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 10 社会福祉施設費
 ◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

福祉センター管理運営事業 【 福祉総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉市福祉センターの利用者の利便性向上と、施設環境の保持を図るため。

効果 利用者の利便性向上のため、適切な施設の管理を行う。

【 事業の内容 】

・福祉センターの効率的な管理運営を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
52,583	55,147	51,923		3,224
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		378	229
	燃料費		5	0
	光熱水費		11,100	13,391
	各所維持修繕料		9,051	6,852
12節	電信料		164	155
	熱源機器保守点検手数料		952	952
	昇降機保守点検手数料		700	700
	防火対象物点検手数料		651	290
	非常用発電装置保守点検等手数料		1,285	1,285
13節	総合管理業務委託料		26,268	26,268
	警備業務委託料		92	92
	自動ドア保守点検委託料		196	196
	電話設備保守点検委託料		97	97
	樹木伐採業務委託料		687	459
	受変電設備清掃業務委託料		88	88
	敷地内植栽維持管理業務委託料		187	187
	防犯設備設置委託料		682	682

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

障害者福祉運営事業

【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 障害者等に関する施策をより明確にし、よりきめ細かく推進するための障害者福祉計画の着実な推進及び障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス等の適正かつ円滑な実施を行うため。

効果 障害者等の生活の安定と支援の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 障害者福祉計画等の進行管理を行った。
- ・ 障害者等へのサービス利用調整等必要な支援や権利擁護のための援助など相談支援事業を行った。
- ・ 在宅の障害者の日中活動の場の確保、障害の特性に応じた作業の場の提供及び地域社会との交流の促進により障害者の自立を支援する地域活動支援センター事業を実施した。
- ・ 基幹相談支援センター事業や成年後見センター事業を実施した。
- ・ 失語症等成人中途言語障害者への支援や障害者団体等への支援を行った。
- ・ 公的年金給付の要件を制度上満たせない在日外国人の障害者に給付金を支給した。
- ・ 国からの依頼に基づき、「生活のしづらさなどに関する調査」を実施した。
- ・ 物価の高騰により、運営経費が増大している障害福祉サービス事業所に対して、物価高騰分を補助金として交付することで経営悪化を防ぎ、障害福祉サービスの提供に対する影響の軽減を図るとともに、障害者福祉の向上に資することを目的として補助した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
280,729	285,978	271,786		14,192
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	総合支援法審査会委員報酬 15人		3,936	3,306
	障害者福祉計画推進委員会委員報酬 12人		456	346
	生活のしづらさなどに関する調査調査員報酬		126	0
8節	障害者施設訪問歯科検診報償費		903	903
	障害福祉相談員等報償費		712	246
	生活のしづらさなどに関する調査調査員報償費		0	348
9節	障害支援区分認定調査員等費用弁償		244	156
11節	消耗品費		7,022	266
	備品修繕料		9	0
12節	電信料		73	62
	自立支援給付医師意見書作成手数料		1,996	1,432
	給付費等支払システム運営手数料		5,091	5,013
	成年後見市長申立手数料		150	7
	障害福祉相談員等保険料		18	2
13節	障害者福祉計画点字版等作成委託料		521	469
	障害者相談支援事業運営委託料		12,049	12,049

	障害者地域活動支援センター運営事業委託料 10ヶ所	185,525	183,366
	成年後見センター運営業務委託料	4,907	4,907
	基幹相談支援センター運営委託料	21,957	21,957
	障害者福祉計画策定調査業務委託料	3,708	1,804
	福祉総合システム改修業務委託料	8,921	8,921
	自立支援給付等システム再構築委託料	15,093	14,548
14節	障害福祉サービス請求内容チェックシステム賃借料	951	950
19節	失語症等成人中途言語障害者支援事業等負担金	480	480
	成年後見制度利用支援事業補助金	3,746	2,262
	地域交流等支援事業補助金	1,000	1,000
	鎌倉市肢体不自由児者父母の会補助金	147	0
	鎌倉市身体障害者福祉協会補助金	147	147
	青い麦の会運営費補助金	128	128
	鎌倉市手をつなぐ育成会補助金	231	231
	鎌倉市腎友会補助金	40	40
	神奈川県障がい者スポーツ協会運営費補助金	30	30
	自発的活動支援事業補助金	100	0
	物価高騰等に伴う障害福祉サービス事業所等支援補助金	0	6,098
20節	外国籍等障害者福祉給付金	312	312

<主な特定財源>

	・国県支出金		71,053
--	--------	--	--------

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費
 ◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

障害者生活支援事業 【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 障害者等の生活安定及び福祉の向上を図り、必要な生活支援を行うため。

効果 障害者等の生活の安定と支援の充実を図る。

【 事業の内容 】

・施設等通所交通費助成費、特別障害者手当等、福祉手当を対象者に給付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
140,901	140,901	131,772		9,129
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
20節	施設等通所交通費助成費		39,988	36,802
	特別障害者手当等		42,025	41,166
	福祉手当		58,888	53,804
<主な特定財源>				
	・国県支出金			30,578

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

障害者福祉サービス事業

【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 障害者等に必要な障害福祉サービスを提供し、日常生活及び社会生活を総合的に支援し、安心して生活を送ることができるようにするため。

効果 障害者等の日常生活の利便性の向上と、安心して社会生活を送ることができる体制の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 障害者が障害福祉サービスを利用した場合に介護給付費等の支給を行った。
- ・ 身体機能を補い、日常生活を容易にするために障害者等の補装具・日常生活用具の給付を行った。
- ・ 障害の内容に合わせた住宅設備改修の際に重度障害者住宅設備改造費の助成を行った。
- ・ 自宅の浴槽での入浴が不可能な身体障害者に訪問入浴サービスを実施した。
- ・ グループホーム入居者へ家賃の助成を行った。
- ・ 障害者グループホームを開設及び運営する事業者が行うバリアフリー化等の改修工事等の費用に対し、補助を行った。
- ・ 障害者総合支援法の補装具給付費支給対象外の軽・中等度の難聴の児童に対し、補聴器購入費の一部の助成を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,715,181	4,095,597	3,908,512		187,085
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	特別障害者手当認定審査嘱託医報酬 2人		319	318
12節	更生医療審査等手数料		130	108
13節	身体障害者訪問入浴サービス事業委託料		6,133	6,089
	虐待防止緊急一時保護等事業委託料		2,337	643
19節	重度重複障害者個別支援事業補助金		8,046	6,891
	医療的ケア支援事業補助金		1,863	1,244
	グループホーム運営事業補助金(常勤支援員配置促進費)		5,772	5,827
	グループホーム運営事業補助金(グループホーム重度障害者支援事業)		1,095	1,094
	グループホーム運営事業補助金(設置費)		7,000	2,313
	グループホーム家賃助成補助金		13,980	13,623
	短期入所拠点事業所配置事業補助金		1,754	1,754
	重度障害者住宅設備改造費補助金		7,000	1,683
	軽・中等度難聴児補聴器購入費助成補助金		683	263
20節	障害福祉サービス等給付費		2,775,982	2,939,633
	相談支援等給付費		52,404	61,226
	自立支援医療等給付費		81,088	92,933
	補装具給付費		45,791	29,364

高額障害福祉サービス等給付費	2,832	1,950
障害児通所等給付費	520,526	604,531
障害児相談支援給付費	21,879	14,727
移動支援等給付費	105,199	86,927
日常生活用具給付費	39,275	24,959
障害福祉サービス利用助成費	304	0
身体障害短期入所法外扶助費	751	789
単独型短期入所促進事業給付費	4,650	3,508
グループホーム法外扶助費	609	608
グループホーム運営費補助事業給付費	6,879	4,757
市外地域活動支援センター利用扶助費	900	750

<主な特定財源>

・国県支出金		2,975,609
--------	--	-----------

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

障害者社会参加促進事業

【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 在宅の障害者等の社会参加及び外出を支援するため。

効果 障害者等の社会参加の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・聴覚障害者等の依頼により、手話通訳者等を派遣し、聴覚障害者等の情報保障を図った。
- ・市から郵送する点字版封筒を作成するなどして、視覚障害者、聴覚障害者等の情報取得手段の確保を図った。
- ・手話通訳者を週5日窓口に配置した。
- ・手話講習会入門、基礎、中級、上級講座等を開催した。
- ・障害者が自ら運転する自動車を改造する場合に自動車改造費の助成を行った。
- ・在宅の重度障害者に福祉タクシー利用券・福祉自動車燃料費助成券等を交付し利用料等の助成を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
42,742	42,687	33,541		9,146
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	手話通訳者等派遣報償費		2,676	1,382
	手話通訳者設置等報償費		185	98
9節	手話通訳支援員費用弁償		37	6
11節	消耗品費		124	717
	福祉タクシー券等印刷製本費		269	243
	緊急通報装置等維持修繕料		100	0
12節	福祉タクシー券等事務手数料		1,000	784
	手話通訳者等保険料		15	4
13節	手話講習会開催等委託料		1,773	1,772
	手話通訳者派遣業務委託料		198	167
	情報保障に係る点字版等作成委託料		1,901	428
18節	点字プリンタ購入費		652	0
19節	全国手話言語市区長会負担金		10	10
20節	身体障害者自動車改造費助成費		400	388
	福祉タクシー利用料金等助成費		33,402	27,542
<主な特定財源>				
	・国県支出金			1,678

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費
 ◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

障害者医療助成事業 【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 療育手帳A1～B1、身体障害者手帳1～3級と4級の一部、精神障害者保健福祉手帳の1～2級を持つ障害者等

意図 障害者の医療費を助成することにより、障害者の保健の向上に寄与し、福祉の増進を図るため。

効果 常時医療を必要とすることの多い障害者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

【 事業の内容 】

・療育手帳A1～B1、身体障害者手帳1～3級と4級の一部、精神障害者保健福祉手帳1～2級を持つ障害者等(所得制限あり・65歳以上新規障害除外)に、食事療養標準負担額及び生活療養標準負担額を除く健康保険自己負担分を全額助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
614,052	614,052	537,745		76,307
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		98	87
	受診証等印刷製本費		31	30
12節	審査支払手数料		8,500	7,660
20節	医療扶助費		605,423	529,968
<主な特定財源>				
	・国県支出金			112,164

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

障害者雇用対策事業

【 障害福祉課 】

※重点事業(事業CD:4-1-1-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 障害者等の雇用を促進し、多様な就労の場等を確保することで、地域社会の一員として生活できるよう支援するため。

効果 障害者等の雇用の促進と就労の場等が確保される。

【 事業の内容 】

- ・ 障害者雇用二千人を目指し、障害者二千人雇用センターを運営するとともに、ハローワークと連携し、障害者就職面接会等を行った。
- ・ 庁内から依頼された事務作業を行うワークステーションかまくらを運営した。
- ・ 農福連携等を行っている事業所を支援し、障害者の多様な就労の場を確保した。なお、新たに開設した就労支援事業所はなかった。
- ・ 障害者を雇用する事業主に雇用奨励金を支給した。
- ・ 就労支援のための訓練等給付事業を実施する団体に対し、家賃助成を行った。
- ・ 障害者等の就労に困難を抱える方の働く場の確保として、主にITを活用した業務に従事する就労困難者特化型BPO事業を実施する「デジタル就労支援センターKAMAKURA」を市内に開設し、通所又は在宅による就労支援を行った。
- ・ 障害者が遠隔でロボットを操作して接客等を行う新たな就労のあり方について、「鎌倉殿の13人大河ドラマ館」において、遠隔操作ロボットを活用した実証実験を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
70,386	73,686	66,154		7,532
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	障害者雇用奨励金		5,220	5,937
	障害者就労移行支援金		2,700	1,500
	障害者二千人雇用推進協議会等報償費		404	132
	雇用促進対策事業報償費		592	281
11節	消耗品費		260	91
	印刷製本費		200	0
13節	障害者二千人雇用センター運営委託料		28,982	28,982
	障害者就労啓発チラシ作成委託料		150	51
	障害者農業就労体験セミナー実施委託料		1,778	1,538
	就労困難者特化型BPO事業委託料		15,000	14,850
19節	就労困難者支援試行事業負担金		3,000	2,975
	障害者訓練等給付事業所家賃費助成補助金		9,600	9,600
	障害者就労支援事業所開設補助金		1,000	0
	第一次産業連携促進補助金		1,500	217

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎子育て ○子育て家庭への支援

発達支援事業

【 発達支援室 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 発達に特別な支援を必要とする児童等

意図 ライフステージに応じて、その時々に必要な相談及びサービスを利用できるようにするため。

効果 安心して生活できるよう、一体的、総合的にサービスの提供体制を調整・整備する。

【 事業の内容 】

- ・発達障害を含む特別な支援を必要とする児童等の相談及び早期発見、早期支援について保健、福祉、教育等と連携を図りながら実施した。
- ・特別な支援を必要とする児童を受け入れている幼稚園に対して補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
18,318	15,318	13,163		2,155
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節 嘱託医報酬				
小児神経科医師 1人		791	791	
リハビリテーション科医師 1人		1,582	1,384	
発達支援委員会委員報酬 6人		248	186	
鎌倉市障害児通所支援事業等運営事業者選定委員会報酬 4人		126	126	
8節 講演会等講師謝礼		100	90	
発達支援システム推進協議会委員謝礼等		183	50	
9節 会計年度任用職員等費用弁償		157	5	
発達支援委員会委員費用弁償		20	0	
鎌倉市障害児通所支援事業等運営事業者選定委員会費用弁償		6	0	
11節 消耗品費		605	600	
燃料費		212	52	
車両修繕料		216	78	
医薬材料費		3	0	
12節 電信料		198	165	
手数料		13	10	
普通傷害保険料		568	495	
13節 指導用具廃棄処分委託料		31	31	
14節 オージオメタリース賃借料		470	368	
18節 カメラ・モニター備品購入費		1,299	1,298	
19節 特別支援保育運営費補助金		11,481	7,426	
27節 自動車重量税		9	8	
<主な特定財源>				
・国県支出金				2,426

発達支援事業

事業名	実施状況	
発達支援事業 (5歳児すこやか相談)	対象園	49園
	実施児童数	1,077人
発達支援事業 (新規相談のみ)	発達相談	125人
	言語聴覚相談	129人
	リハビリ相談	86人
発達支援指導	発達指導	58人(延722人)
	心理指導	0人(延0人)
	言語聴覚指導	109人(延1,030人)
	リハビリ指導	50人(延522人)
巡回相談事業 (幼稚園・保育園等)	発達相談	45回(延133人)
	言語聴覚相談	45回(延99人)
	リハビリ相談	23回(延54人)
母子グループ指導		37人(延157人)
障害児相談支援事業	障害児支援利用援助	257人(延330人)
	継続障害児支援利用援助	38人(延39人)

公有財産の貸付

(障害児活動支援センター:深沢こどもセンター内)

(障害児通所支援施設:由比ガ浜こどもセンター内)

事業名	実施状況	
障害児活動支援センター (放課後等デイサービス)	開所日数	292日
	契約者数	58人
	延利用者数	2,430人
障害児活動支援センター (余暇支援)	開所日数	292日
	契約者数	4人
	延利用者数	72人
障害児通所支援施設 (児童発達支援)	開所日数	246日
	契約者数	48人
	延利用者数	2,132人
障害児通所支援施設 (放課後等デイサービス)	開所日数	295日
	契約者数	56人
	延利用者数	2,463人
障害児通所支援施設 (障害児相談支援)	契約者数	22人
	延計画作成者数	59人

特別支援保育助成事業

事業名	対象園	人数
特別支援保育運営費補助金交付事業	6園	32人

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎子育て ○子育て家庭への支援

発達支援サポートシステム推進事業

【 発達支援室 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 発達に課題を持つ子どもの保護者及び支援者等

意図 発達に課題を持つ子どもが適切な支援を受けることができるよう、発達障害などの理解及び対応のスキルアップを図るため。

効果 療育と教育の連携を強化し、地域における幼児期から学齢期までライフステージに応じた継続した支援を行うことで鎌倉市子ども・子育てきらきらプランの主要施策「障害のある子どもとその家庭への支援」の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・発達支援に関する情報共有と支援技術の向上を目指すサポーター養成講座を体系的に開催した。
- ・発達支援委員会等と連携し、保育現場や学校現場における講座受講者の人材活用を推進した。
- ・地域での子育て支援の充実を図るため、サポーターの処遇について見直しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,038	4,038	2,167		1,871
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	サポーター養成講座講師謝礼		540	540
	派遣サポーター事後フォロー講座講師謝礼		60	60
	かまくらっ子発達支援サポーター謝礼		2,250	1,440
	幼稚園・保育園発達支援サポーター謝礼		1,110	68
11節	サポーター養成講座用消耗品費		26	20
12節	サポーター活動保険料の郵便振替手数料		0	1
	幼稚園・保育園サポーター活動保険		37	36
19節	かまくらっ子発達支援サポーター・幼稚園・保育園サポーター校外学習入場料等負担金		15	2

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費
 ◎子育て ○子育て家庭への支援

地域における障害児支援体制整備事業 【 発達支援室 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 子育て
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 発達に課題を持つ子どもの保護者及び支援者等

意図 支援を必要とする子どもとその家族が生活する地域で、適切な支援を受け、安心して生活することができるよう、地域支援体制の整備を行うとともに、保護者支援体制の強化を図り、家族全体を支援する体制を整える。

効果 地域と関係団体等との連携を進め、地域全体で子育て家庭への支援が行われるような体制を整備することで、鎌倉市子ども・子育てきらきらプランの主要施策「障害のある子どもとその家庭への支援」の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 支援を必要とする子どもが所属する集団で必要なサポートが受けられるよう、幼稚園・保育園等において発達支援の中核となる職員を「発達支援コーディネーター」として養成した。
- ・ 地域で相談が受けられるよう、出張相談を実施した。
- ・ 保護者が子どもの特性を正しく理解し、適切な関わりができるよう、家族支援プログラム(ペアレントトレーニング)を実施するとともに、保護者同士でサポートしあえる仕組みづくりを進めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
202	202	119		83
<支出内訳>				当初予算額
8節	コーディネーター養成研修外部講師謝礼			110
9節	出張相談等費用弁償			66
11節	消耗品費			26
				支出済額
				110
				0
				9

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 20 障害者施設費
 ◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

障害者施設管理運営事業

【 障害福祉課・発達支援室 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 知的障害者、障害児等

意図 知的障害者の日常生活上の支援及び生活能力向上のために必要な支援、並びに就労に必要な支援及び訓練に関する業務を支援するため。
 障害児等に余暇活動の場を確保することにより、その家族の介護に係る身体的及び精神的な負担を軽減し、障害児等及びその家族の福祉の増進を図るため。

効果 知的障害者の社会性の向上を図る。
 障害児通所支援事業等を行う施設の複数整備により、障害児等が安心して活動できる場が拡大するとともに、利用希望者の増加に対応する。

【 事業の内容 】

- ・御成在宅福祉サービスセンターの施設の維持管理に必要な修繕を行った。
- ・鎌倉はまなみ民営化に伴う道路後退部分の整備に必要な委託を行った。
- ・障害児通所支援事業等を行う施設の光熱水費を支払った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,431	1,923	1,429		494
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	障害児通所支援事業等施設光熱水費		1,038	1,171
	御成在宅福祉サービスセンター修繕費		100	10
13節	鎌倉はまなみ北側道路後退部分整備事業委託料		293	248

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費
 ◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

高齢者福祉運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 高齢者等

意図 地域における高齢者の保健・ニーズを分析し、必要なサービス量を定め、豊かな高齢者福祉の基盤整備を図るため。

効果 地域全体で高齢者の自立生活を支え合い、介護が必要になっても住み慣れたまちで暮らし続けられる環境を実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市高齢者保健福祉計画の進行管理及び次期計画の策定準備を行った。
- ・ 福祉有償運送事業に関する事務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,713	2,425	2,253		172

< 支出内訳 >

	当初予算額	支出済額
1節 鎌倉市高齢者保健福祉計画推進委員会委員報酬 12人	396	224
11節 消耗品費	5	5
13節 高齢者保健福祉計画基礎調査委託料	4,312	2,024

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

高齢者施設福祉事業

【 高齢者いきいき課・介護保険課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 施設入所等を要する高齢者

意図 高齢者に対し、施設入所等に係る環境づくりを支援し、生活の質の確保を図るため。

効果 高齢者への施設福祉サービスの充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 養護老人ホーム等の入所判定を行った。
- ・ 特別養護老人ホームの土地の借上げを行った。
- ・ 養護老人ホーム等への施設入所措置を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
77,279	67,279	61,522		5,757
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
1節 鎌倉市高齢者措置判定委員会委員報酬 4人			104	42
14節 特別養護老人ホーム(鎌倉プライエムきしろ)土地賃借料			2,093	2,093
20節 施設入所者措置費 29人			75,082	59,387

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

高齢者在宅福祉事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 高齢者

意図 高齢者に対し、健康等生活面における自立を支援し、生活の質の確保を図るため。

効果 高齢者への在宅福祉サービスの充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 救急情報シート及びエンディングノートの配布を行った。
- ・ 一人暮らし等の高齢者世帯に緊急通報装置の貸出しを行った。
- ・ 寝たきり等の高齢者に訪問による理美容サービスを行った。
- ・ 成年後見制度に関する相談、普及啓発、市民後見人活動支援等を行った。
- ・ 低所得の高齢者に対する成年後見申立に係る費用の一部助成は、該当者がいなかったため行わなかった。
- ・ エンディングプランサポート事業の利用者に対する費用助成は、対象となる事由が発生しなかったため行わなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
19,853	19,853	18,227		1,626
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	終活セミナー講師謝礼		50	36
11節	消耗品費		5	0
	印刷製本費		192	191
12節	成年後見市長申立手数料		300	25
13節	緊急通報システム事業委託料		13,791	12,991
	訪問理美容サービス事業委託料		70	77
	鎌倉市成年後見センター運営業務委託料		4,907	4,907
19節	成年後見制度利用支援補助金		50	0
	エンディングプランサポート事業補助金		488	0
<主な特定財源>				
	・国県支出金			1,168

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費
 ◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

高齢者生活支援事業

【 高齢者いきいき課・介護保険課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 介護保険サービス利用者等

意図 介護保険法による軽減策とは別に、市独自で低所得者等に対する負担軽減策を講じるため。

効果 利用者や家族の経済的負担等を軽減し、介護サービス等を利用しやすくする。

【 事業の内容 】

- ・ 養成講座を受講したサポーターが高齢者を定期的・継続的に支援した。また、サポーターの養成及び利用希望者とのマッチングを行った。
- ・ 社会福祉法人の運営する施設等を利用する生活困難者について、負担額を軽減した社会福祉法人はあったが、補助対象となる社会福祉法人はなかったため、補助を行わなかった。
- ・ 物価の高騰により、運営経費が増大している介護保険サービス事業所に対して、物価高騰分を補助金として交付することで経営悪化を防ぎ、介護サービスの提供に対する影響の軽減を図るとともに、高齢者福祉の向上に資することを目的として補助した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,433	59,205	40,933		18,272
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	高齢者生活支援サポートセンター事業委託料		4,408	4,408
19節	社会福祉法人利用者負担額軽減制度事業補助金		25	0
	物価高騰等に伴う介護保険サービス事業所支援補助金		0	36,525
<主な特定財源>				
	・国県支出金			36,525

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費
 ◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

高齢者施設整備事業 【 介護保険課 】

【 総合計画上の位置づけ 】
 将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】
 対象 高齢者

 意図 健康の増進や教養の向上と、入所待機者の解消を図るため。

 効果 施設による高齢者福祉サービスの充実を図る。

【 事業の内容 】
 ・市内で新たに介護付き有料老人ホームを整備する事業者の選定について、調査審議する委員に対して報酬を支払った。
 ・認知症対応型共同生活介護事業所(グループホーム)等の開設準備に係る補助金を交付した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
167,561	30,360	30,288		72
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
1節 高齢者入所施設等整備法人選定委員会報酬 4人			156	84
19節 地域密着型サービス等整備助成事業補助金			167,405	30,204
<主な特定財源>				
・国県支出金				30,204

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

高齢者活動運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 高齢者

意図 高齢者の社会参加や生きがいを支援し、福祉の向上を図るため。

効果 高齢者の健康維持や介護予防が図られ、長寿を喜ぶとともに、公的年金を受給できない外国籍市民の福祉を増進する。

【 事業の内容 】

- ・長寿のお祝いとして88歳及び100歳以上の高齢者に対し祝品を、90歳の高齢者に対しメッセージカードを贈った。
- ・公的年金給付の要件を制度上満たせない外国籍の高齢者に対する給付金は、対象者がいなかったため支給しなかった。
- ・65歳以上の方が市内の公衆浴場を利用する場合に、入浴料の一部を助成した。
- ・デイ銭湯事業やいきいきサークル事業を行い、高齢者の生きがいを支援した。
- ・運転免許証を自主返納した高齢者又は失効した高齢者に対し、交通費の一部を負担した。
- ・老人クラブの活動を支援するため、補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
21,064	21,364	19,919		1,445
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	敬老祝品		1,654	1,549
	施設訪問用花束		39	39
11節	消耗品費		50	49
	印刷製本費		384	306
13節	高齢者入浴助成事業委託料		9,460	9,460
	デイ銭湯事業委託料		3,533	3,070
	いきいきサークル事業委託料		630	620
19節	高齢者運転免許証自主返納者等支援事業負担金		1,600	1,653
	老人クラブ運営費補助金 52クラブ		2,744	2,323
	老人クラブ連合会補助金		850	850
20節	外国籍高齢者福祉給付金		120	0
<主な特定財源>				
	・国県支出金			1,140

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

シルバー人材センター支援事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 就業を希望する高齢者

意図 働くことを通じて社会に貢献し、健康と生きがい及び社会参加を図るため。

効果 高齢者の勤労意欲と健康の増進、生活感の充実及び福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある地域づくりに寄与する。

【 事業の内容 】

- ・シルバー人材センターへの運営費に対する補助金交付及び運転資金貸付により、法人の円滑な運営を支援した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
33,619	33,619	33,619		0
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節	神奈川県シルバー人材センター連合会負担金		60	60
	シルバー人材センター運営費補助金		25,559	25,559
	シルバー人材センター小破修繕補助金		1,000	1,000
21節	シルバー人材センター運転資金貸付金		7,000	7,000

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

後期高齢者医療事業特別会計繰出金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・後期高齢者医療事業特別会計への繰出金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,458,631	2,335,048	2,335,048		0

<支出内訳>

28節 繰出金

当初予算額 支出済額

2,458,631 2,335,048

<主な特定財源>

・国県支出金

288,081

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 30 老人福祉施設費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

在宅福祉サービスセンター管理運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 快適な施設の環境の保持を図るため。

効果 在宅福祉サービスセンター利用者の利便性の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 地域の高齢者の介護に関する業務を行う二階堂在宅福祉サービスセンター及び台在宅福祉サービスセンターの維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
36,568	40,251	38,633		1,618
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
11節 維持管理用消耗品費			143	143
非常用予備発電装置燃料費			9	0
光熱水費			12,914	17,314
維持修繕料			6,432	6,344
備品修繕料			58	0
12節 電信料			338	227
冷温水発生機保守点検手数料			1,129	1,129
昇降機保守点検手数料			1,016	1,016
清掃業務手数料			1,776	1,459
建築設備点検等手数料			1,762	1,691
13節 自動ドア保守点検業務委託料			152	152
グリストラップ清掃及び油汚泥運搬処理業務委託料			104	104
厨房送風機保守点検業務委託料			84	84
総合管理業務委託料			10,012	8,454
警備業務委託料			223	223
樹木伐採業務委託料			140	140
ねずみ等防除業務委託料			129	116
受変電設備清掃業務委託料			37	37
備品廃棄物処理委託料			110	0

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 30 老人福祉施設費
 ◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

老人福祉センター管理運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 高齢者(本市に住所を有する60歳以上の者)

意図 健康増進、教養の向上、レクリエーションのための機会を供与するため。

効果 外出やコミュニケーションによって、高齢者の健康的で明るい、生きがいのある生活を実現する。

【 事業の内容 】

- ・名越やすらぎセンター、教養センター、今泉さわやかセンター、玉縄すこやかセンター及び腰越なごやかセンターの管理運営業務を指定管理者に委託した。
- ・各センターの施設修繕を行った。今泉さわやかセンターのエレベーター修繕については、コロナ禍の影響に伴う部品納入の遅れ等による工期延長のため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・物価高騰による経費負担が増大した老人福祉センターの指定管理者を支援するため、光熱費及び燃料費の価格高騰分に対する補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
209,679	216,781	197,031	14,414	5,336
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		520	484
	老人福祉センター維持修繕料		14,659	12,590
	今泉さわやかセンターエレベーター修繕料(翌年度への繰越明許費)		14,414	0
13節	老人福祉センター指定管理料		179,602	179,082
	腰越なごやかセンター樹木剪定委託料		418	396
	老人福祉センター備品廃棄処分委託料		66	65
19節	老人福祉センター光熱費及び燃料費の価格高騰に係る補助金		0	4,414
<主な特定財源>				
	・国県支出金			4,414

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 35 国民年金事務費
 ◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

国民年金事務	【 保険年金課 】
---------------	-----------

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 国民年金被保険者等

意図 被保険者の年金受給権を確保するため。

効果 老齢、障害、死亡といった事故によって国民生活の安定が損なわれることを防ぎ、健全な国民生活の維持、向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 国民年金に関する資格関係届出、裁定請求、保険料免除申請等の受理・審査、及び外国人20歳到達者に係る情報の年金事務所への提供、国民年金資格取得時の保険料納付督促、年金に関する広報、年金相談等を行った。
- ・ 特定障害者に対する特別障害給付金の支給申請の受理、審査等は、申請がなかったため行わなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
126	126	121		5
<支出内訳>				
				当初予算額
				支出済額
11節 国民年金事務用消耗品費				126
				121
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				121

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費
 ◎子育て ○子育て家庭への支援

児童福祉運営事業 【 子育て支援課・保育課他 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 子育て
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 児童等

意図 児童福祉事業の円滑な執行を図るため。

効果 児童福祉事業が適切に実施される。

【 事業の内容 】

- ・鎌倉市児童福祉審議会は、審議事項がなかったため実施しなかった。
- ・鎌倉市子ども・子育て会議を運営した。
- ・鎌倉市子ども・子育てきらきらプラン～かまくらっ子をみんなで育てよう！～の推進を行った。
- ・子ども・子育て支援新制度に係る事務を円滑に運営するため、子ども・子育て支援システムの運用を行った。
- ・子どもと家庭に関する相談窓口「こどもと家庭の相談室」を運営した。
- ・寄附金をこどもの夢応援基金に積み立て、取崩しを行った。
- ・物価高騰等により家計等が影響を受ける中でも、豊かな教養を育むことができるよう子どもへの支援として対象者に図書カードの配付を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
38,816	204,580	193,844		10,736
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	児童福祉審議会委員報酬		104	0
	鎌倉市子ども・子育て会議委員報酬 17人		344	304
8節	卒園児記念品等		458	463
	子どもへの配付用図書カード		0	126,000
9節	児童福祉審議会委員費用弁償		2	0
	子ども・子育て会議委員費用弁償		9	0
	保健衛生嘱託員等費用弁償		348	222
11節	消耗品費		115	91
	備品修繕料		1	0
12節	全国市長会認可保育所・認定こども園園児賠償責任保険料		289	289
13節	子ども・子育て支援システム保守業務委託料		3,927	3,927
	市民ニーズ(子育て施策)の把握調査等業務委託料		0	451
	図書カード封入封緘等業務委託料		0	9,359
	鎌倉市内の書店案内チラシ作成業務委託料		0	217
14節	子ども・子育て支援システムサーバ機器等賃借料		3,095	3,094
19節	鎌倉市保育会補助金		14	14
22節	鎌倉商工会議所会議室キャンセル料		0	2
25節	こどもの夢応援基金利子積立金		10	10
	こどもの夢応援基金積立金(ふるさと納税寄附分)		30,100	49,401
<主な特定財源>				
	・国県支出金			135,166

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

子育て支援事業

【 こども支援課・こども相談課他 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子育て家庭等

意図 子育てに関する多様なサービスや情報を提供し、子育てニーズに対応するため。

効果 子育て中の市民が子育てを楽しみながらできる環境整備を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 子育て家庭に情報提供をするために保育コンシェルジュを配置した。
- ・ 「かまくら冒険遊び場・梶原」を協働事業者と運営するとともに、子育て支援団体等の情報発信及び情報提供を行った。
- ・ ファミリーサポートセンター又は子育て支援事業者の育児支援又は家事支援を利用した人のうち、在宅で子育てをしている家庭などに、利用料の一部を助成した。
- ・ 保育の必要性の認定をうけた児童が特定子ども・子育て支援施設等の確認をうけた施設を利用する場合に負担する費用について、幼児教育・保育の無償化を実施した。
- ・ 妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として実施する事業を行った。
なお、当該事業の給付金については、令和4年度対象者への未支給分があるため、翌年度へ繰越しを行った。
また、伴走型相談支援のシステム改修について、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
14,915	157,252	68,959	65,672	22,621
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
3節	超過勤務手当	0	166	
8節	保育コンシェルジュ等謝礼	3,780	3,102	
	子育て支援キャラクターイラスト作成謝礼	20	20	
11節	消耗品費	153	592	
	光熱水費	366	385	
	維持修繕料	800	790	
12節	電信料	200	192	
	手数料	52	51	
	保育コンシェルジュ等賠償責任・傷害保険料	158	158	
13節	冒険遊び場機械警備等委託料	77	76	
	伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金事業に係る人材派遣業務委託料	0	916	
	伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金事業に係るパンチ業務委託料	0	0	
	伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金事業に係る福祉総合システム改修委託料(翌年度への繰越明許費)	0	0	
19節	冒険遊び場負担金	6,901	7,003	

子育て支援行事等補助金	204	0
在宅子育て家庭支援事業利用料補助金	1,810	1,414
出産・子育て応援給付金(翌年度への繰越明許費)	0	53,700
20節 幼児教育無償化扶助費(ファミリーサポートセンター)	394	394

<主な特定財源>

・国県支出金		61,289
--------	--	--------

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

地域子育て支援拠点事業

【 こども支援課・こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子育て家庭等

意図 子育てに関する多様なサービスや情報を提供することによって、ゆとりある子育て環境をつくるため。

効果 子育て家庭に対し情報提供や育児相談に応じ、育児不安などの解消を目指す。

【 事業の内容 】

・児童福祉法に規定する地域子育て支援拠点事業を指定管理等によって行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
35,439	36,186	34,820		1,366
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	光熱水費		672	806
	子育て支援センター維持修繕料		1,560	752
13節	鎌倉・深沢子育て支援センター指定管理料		15,524	15,399
	大船子育て支援センター指定管理料		7,485	7,422
	玉縄子育て支援センター指定管理料		7,220	7,157
	つどいの広場事業実施委託料		2,511	2,339
19節	(仮称)腰越子育て支援センター建設費補助金		467	945
<主な特定財源>				
	・国県支出金			23,184

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

ファミリー・サポート・センター事業

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子育て家庭等

意図 育児等の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、会員同士で相互援助活動を行うため。

効果 地域ぐるみで子育て家庭を支え、心豊かに暮らせる状況を実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 育児等の援助を受けたい人と援助したい人からなる有償ボランティアの会員組織であるファミリーサポートセンターで、アドバイザーが会員間の調整や援助活動等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,761	11,761	11,549		212
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			47	1
光熱水費			102	95
12節 電信料			321	163
ファミリーサポートセンター補償保険料			167	166
13節 ファミリーサポートセンター運営委託料			11,124	11,124
<主な特定財源>				
・国県支出金				7,774

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

養育支援訪問等事業

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 児童等

意図 児童虐待防止の周知啓発及び要保護児童等への支援を行うため。

効果 児童虐待を未然に防止するとともに、早期に発見し、支援することで、児童が心身ともに健全に発育発達することができる。

【 事業の内容 】

- ・ 養育面で支援が必要な児童等がいる家庭に対する見守りを強化するため、配食サービスの提供により児童・家庭の見守りを行う支援対象児童等見守り強化事業を実施した。
- ・ 児童の養育が一時的に困難となる場合に、宿泊を含む一時的な養育・保護を行った。
- ・ 養育者が児童に不適切な養育を行い、児童虐待のリスクを抱え、特に支援が必要と認められる家庭に日常生活支援を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,138	5,660	3,735		1,925
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	ママのトークタイムわかば等謝礼	372	186	
9節	こどもと家庭の相談室相談員研修会等費用弁償	74	36	
11節	消耗品費	228	171	
12節	養育支援訪問事業等補償保険料	49	48	
13節	養育支援訪問事業委託料	446	63	
	子育て短期支援事業委託料	12	0	
	短期入所生活援助事業委託料	483	260	
	支援対象児童見守り強化事業委託料	4,277	2,809	
19節	BPファシリテーター養成講座等負担金	197	162	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			2,340

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費
 ◎子育て ○子育て家庭への支援

小児医療助成事業 【 ことも相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 子育て
 施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 0歳～中学校3年生の入・通院した者

意図 医療費を助成することにより、小児の保健の向上に寄与するとともに、福祉の増進を図るため。

効果 小児の養育者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

【 事業の内容 】

・食事療養標準負担額を除く0歳～中学校3年生の入・通院にかかる健康保険自己負担分医療費の全額を助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
670,105	637,264	575,992		61,272
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
11節 医療助成事務用消耗品費			306	160
医療証等印刷製本費			91	23
12節 審査支払等手数料			22,868	17,407
20節 医療扶助費			646,840	558,402
<主な特定財源>				
・国県支出金				51,072

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

未熟児養育医療事業

【 とも相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 出生時の体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま出生した乳児(0歳児)

意図 諸機能を得るまでに必要な入院医療にかかる費用を負担することにより、保健の向上に寄与するとともに、福祉の増進を図るため。

効果 未熟児の養育者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

【 事業の内容 】

- ・ 出生時の体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま出生し、指定医療機関へ入院して養育を行う必要のある乳児(0歳児)に対して、諸機能を得るまでの必要な入院医療にかかる費用を負担した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,496	8,596	5,868		2,728
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
11節	未熟児養育医療事務用消耗品費			16 0
12節	審査支払手数料			5 2
20節	医療扶助費			6,475 5,866
<主な特定財源>				
・国県支出金				4,348

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

放課後子ども総合プラン等管理運営事業

【 青少年課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 市内に居住する小学生及び乳幼児等

意図 全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うため。

効果 地域等の協力を得ながら豊かな時間を提供することで、次世代を担う児童の生きる力を育む。
待機児童の減少を図る。

【 事業の内容 】

・全ての児童を対象とした放課後かまくらっ子事業を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
582,686	566,013	551,417		14,596
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	放課後かまくらっ子指定管理者選定委員会 4人		336	126
8節	放課後かまくらっ子推進員等謝礼		683	586
	障害児対応等研修謝礼		90	90
9節	支援員等費用弁償		304	188
11節	消耗品費		9,250	5,639
	燃料費		24	17
	印刷製本費		31	30
	光熱水費		584	378
	おさか子どもの家雨樋補修修繕料		996	995
	だいいち子どもの家雨漏り修繕料		4,940	4,901
	おおふな子どもの家空調機取替修繕料		0	572
	にしかまくら子どもの家改修修繕料		0	778
	いまいずみ子どもの家2階事務室修繕料		0	1,266
	子どもの家等各所修繕料		8,500	5,714
	備品修繕料		30	0
	医薬材料費		36	1
12節	電信料		945	628
	消防設備等保守点検等手数料		385	217
	利用児童等保険料		530	287
13節	子どもの家使用料徴収システム保守委託料		165	165
	備品等廃棄物収集運搬処分委託料		238	160
	蜂駆除業務委託料		49	0
	おさか子どもの家樹木伐採委託料		407	396
	機械警備委託料(深沢子ども会館)		172	172
	放課後かまくらっ子指定管理料(こしごえ・にしかまくら・やまさき・いまいずみ)		126,707	117,751
	放課後かまくらっ子指定管理料(ふかさわ・せきや)		71,895	68,121
	放課後かまくらっ子指定管理料(だいいち・おなり・しちりがは)		173,372	171,979

	ま・ふじづか・おおふな・うえき)		
	放課後かまくらっ子指定管理料(おさか)	28,774	27,573
	放課後かまくらっ子指定管理料(たまなわ)	35,848	34,041
	合同保育等準備業務委託料	4,962	297
	おなり子どもの家引越し業務委託料	929	495
14節	にしかまくら子どもの家等賃借料	7,179	7,179
	ふかさわ子どもの家等賃借料	30,197	30,197
	せきや子どもの家等賃借料	21,535	21,535
	たまなわ子どもの家等賃借料	27,522	27,522
	入退室管理システム等使用料	372	355
19節	施設の午前開所に係る負担金(リスク分担金)	0	528
	放課後児童健全育成事業運営費等補助金	24,697	20,538
22節	子どもの家等賠償金	1	0
23節	子どもの家利用料還付金	1	0

<主な特定財源>

・国県支出金

160,008

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○子育て家庭への支援

子育て世帯への臨時特別給付金支給事業

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子育て家庭等

意図 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援するため。

効果 子育て家庭を支え、心豊かに暮らせる状況を実現する。

【 事業の内容 】

・児童手当の受給者に対し、児童1人あたり10万円の臨時給付を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
0	4,537	4,420		117

<支出内訳>

12節 振込手数料

19節 子育て世帯への臨時特別給付金

当初予算額

支出済額

0 20

0 4,400

支給件数

44人

<主な特定財源>

・国県支出金

4,420

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

放課後かまくらっ子推進事業

【 青少年課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 青少年育成

施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 市内に居住する小学生及び中高生、大学生等

意図 放課後かまくらっ子事業を充実させるため。

効果 放課後かまくらっ子に青少年が参画することで、地域の中でキャリア教育等の機会を充実させる。

【 事業の内容 】

・ 青少年が放課後かまくらっ子事業に参画できる仕組みを提供した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,940	1,940	1,765		175
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
1節	放課後かまくらっ子推進参与報酬 1人		1,200	1,200
8節	放課後かまくらっ子運営協議会謝礼		160	135
	放課後かまくらっ子推進部会等謝礼		534	401
9節	放課後かまくらっ子運営協議会費用弁償		18	2
11節	印刷製本費		28	27

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

こどもみらい部(青少年課鎌倉青少年会館及び玉縄青少年会館・発達支援室発達相談担当を除く)

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	1,057,767	1,020,762
・ 2節 給料 一般職	493,009	473,559
一般職職員 134人		
短時間勤務職員 11人		
・ 3節 職員手当等	389,644	376,600
扶養手当	10,974	12,249
地域手当	76,687	73,990
通勤手当	12,142	11,606
超過勤務手当	49,527	42,017
休日給	179	1,680
管理職手当	7,251	7,308
特殊勤務手当	987	888
期末勤勉手当	207,877	203,696
住居手当	17,591	16,087
管理職員特別勤務手当	54	9
児童手当	6,375	7,070
・ 4節 共済費	175,114	170,603
市町村職員共済組合負担金	172,365	166,228
社会保険料	2,523	3,990
雇用保険料	226	385

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

こどもみらい部

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	541,266	396,240
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	381,752	297,431
会計年度事務補助職員 17人		
保育デイスタッフ 66人		
調理スタッフ 10人		
保育任用職員 26人		
保育所保健衛生任用職員 5人		
保育所栄養任用職員 1人		
保育タイムスタッフ 96人		
ひとり親家庭自立支援員 3人		
こどもと家庭の相談室相談員 5人		
放課後かまくらっ子統括責任者 3人		
放課後かまくらっ子統括支援員 5人		
放課後かまくらっ子支援員 37人		
放課後かまくらっ子補助員 3人		
放課後かまくらっ子推進事務員 4人		
放課後かまくらっ子巡回相談員 2人		
施設巡回等職員 1人		
・ 3節 職員手当等 期末手当	58,851	50,911
・ 4節 共済費	72,830	38,194
市町村職員共済組合負担金	12,587	6,025
社会保険料	56,126	28,611
雇用保険料	4,117	3,558
・ 9節 旅費 費用弁償	27,833	9,704

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て家庭への支援

特定教育・保育施設支援事業

【 保育課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-4)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けた幼稚園、保育所及び認定こども園(特定教育・保育施設)に通う就学前児童

意図 市内在住の児童が通う特定教育・保育施設に対し給付を行い、施設経営の健全化を図るとともに、就学前児童の教育及び保育を行うため。

効果 特定教育・保育施設に通う児童の処遇向上及び施設経営の健全化等を図るとともに、待機児童対策に取り組むことができる。

【 事業の内容 】

- ・ 特定教育・保育施設に対し、施設型給付費等を支給した。また、幼児教育無償化を実施するとともに、第2子保育料の無償化を継続し、多子世帯の負担軽減を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,810,128	3,843,119	3,833,812		9,307
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
20節	施設型給付費(1号認定児 地方単独費用部分)	177,948		172,787
	施設型給付費(2、3号認定児 私立保育所委託費)	2,420,322		2,461,017
	施設型給付費(1号認定児全国統一費用部分及び2、3号認定児認定こども園分)	1,049,995		1,093,230
	施設型給付費(市外園児分)	41,417		43,603
	法外扶助費(市外園児法外対応分)	3,716		2,340
	保育士等処遇改善臨時特例交付金	116,730		60,835
<主な特定財源>				
	・国県支出金			2,459,960

施設名	事項名	給付費(委託費)支弁額	
		延 人 員 単 位 : 人	金 額 単 位 : 円
施設型給付費(1号認定児 地方単独費用部分)(私立)		11,653	172,786,780
施設型給付費(1号認定児 全国統一費用部分) (市外園児分)(私立)		447	18,000,278
施設型給付費(2、3号認定児 全国統一費用部分) (市内園児分)(私立)		31,380	3,544,694,487
富士愛育園		1,354	117,377,980
聖アンの園		1,868	163,116,760
岩瀬保育園		1,085	114,806,740
オラシエ		642	78,029,510
清心保育園		1,237	138,853,560
こぼとちサリ		1,061	116,865,760
大船ひまわり保育園		874	134,221,410
たんぼぼ共同保育園		855	119,038,740
梶原の森たんぼぼ保育園		1,037	127,400,790
山崎保育園		1,187	126,012,900
ピヨピヨ保育園		782	112,844,540
寺分保育園		1,202	112,770,230
プレップおおぞら保育園		540	107,592,660
保育園みつばち		852	106,812,430
保育所のぞみ		286	51,654,800
うちゅう保育園かまくら		685	104,402,940
明照フラワーガーデン保育園		968	101,617,050
鎌倉おなり保育園		592	83,013,910
佐助保育園		1,146	115,709,560
鎌倉浄明寺雲母保育園		478	70,980,600
まんまる保育園		699	86,952,730
グローバルキッズ大船園		550	65,321,710
北鎌倉保育園さとの森		845	105,619,610
認定こども園アワーキッズ鎌倉		1,772	273,767,650
認定こども園アワーキッズ大船		1,555	131,040,870
認定こども園鎌倉みどりこども園		1,074	125,077,180
おおぞら幼稚園		478	138,820,476
七里が浜楓幼稚園		1,119	142,176,877
比企谷幼稚園		467	40,899,650
西鎌倉幼稚園		2,199	106,224,976
大船カトリック幼稚園		603	50,035,948
鎌倉しろやま幼稚園		980	41,999,660
鎌倉いずみ幼稚園		308	33,634,280
鶴岡幼稚園		759	49,694,210
ひがし幼稚園		2,179	98,736,455
鎌倉幼稚園舎幼稚園		403	30,208,850
施設型給付費(2、3号認定児 全国統一費用部分) (市外園児分)(公立)		25	0
施設型給付費(2、3号認定児 全国統一費用部分) (市外園児分)(私立)		406	24,108,130
法外扶助費 (市外園児法外対応分)(私立)		249	2,344,840
総 合 計		44,160	3,761,934,515

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て家庭への支援

特定地域型保育支援事業

【 保育課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けた家庭的保育事業者、小規模保育事業者等(地域型保育事業者)を利用する就学前児童

意図 市内在住の児童が利用している地域型保育事業者に対し給付を行い、事業運営の健全化を図るとともに、就学前児童の保育を行うため。

効果 地域型保育事業者を利用する児童の処遇向上及び事業運営の健全化等を図るとともに、待機児童対策に取り組むことができる。

【 事業の内容 】

・ 特定地域型保育事業者に対し、地域型保育給付費等を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額																																															
250,625	247,477	235,405		12,072																																															
<支出内訳>																																																			
20節 地域型保育給付費(小規模保育事業・事業所内保育事業)			当初予算額	支出済額																																															
地域型保育給付費(家庭的保育事業)			200,982	194,871																																															
保育士等処遇改善臨時特例交付金			40,872	40,534																																															
			8,771	0																																															
<主な特定財源>																																																			
・ 国県支出金				179,923																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">事項名</th> <th colspan="2">給付費(委託費)支弁額</th> </tr> <tr> <th>延人員 単位:人</th> <th>金額 単位:円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域型保育給付費 (市内園児分)(私立)</td> <td></td> <td>1,021</td> <td>229,277,720</td> </tr> <tr> <td>保育室ハピネス</td> <td></td> <td>221</td> <td>47,396,090</td> </tr> <tr> <td>てつなぐ腰越保育室</td> <td></td> <td>180</td> <td>38,598,230</td> </tr> <tr> <td>きみのまま保育園</td> <td></td> <td>227</td> <td>49,260,810</td> </tr> <tr> <td>キンダークリッペ西鎌倉</td> <td></td> <td>228</td> <td>32,918,700</td> </tr> <tr> <td>ササKids</td> <td></td> <td>48</td> <td>20,570,130</td> </tr> <tr> <td>深見保育室</td> <td></td> <td>58</td> <td>19,765,800</td> </tr> <tr> <td>育ちあいの家おなり</td> <td></td> <td>59</td> <td>20,767,960</td> </tr> <tr> <td>地域型保育給付費 (市外園児分)(私立)</td> <td></td> <td>85</td> <td>6,127,010</td> </tr> <tr> <td>総</td> <td>合</td> <td>計</td> <td>1,106</td> <td>235,404,730</td> </tr> </tbody> </table>					施設名	事項名	給付費(委託費)支弁額		延人員 単位:人	金額 単位:円	地域型保育給付費 (市内園児分)(私立)		1,021	229,277,720	保育室ハピネス		221	47,396,090	てつなぐ腰越保育室		180	38,598,230	きみのまま保育園		227	49,260,810	キンダークリッペ西鎌倉		228	32,918,700	ササKids		48	20,570,130	深見保育室		58	19,765,800	育ちあいの家おなり		59	20,767,960	地域型保育給付費 (市外園児分)(私立)		85	6,127,010	総	合	計	1,106	235,404,730
施設名	事項名	給付費(委託費)支弁額																																																	
		延人員 単位:人	金額 単位:円																																																
地域型保育給付費 (市内園児分)(私立)		1,021	229,277,720																																																
保育室ハピネス		221	47,396,090																																																
てつなぐ腰越保育室		180	38,598,230																																																
きみのまま保育園		227	49,260,810																																																
キンダークリッペ西鎌倉		228	32,918,700																																																
ササKids		48	20,570,130																																																
深見保育室		58	19,765,800																																																
育ちあいの家おなり		59	20,767,960																																																
地域型保育給付費 (市外園児分)(私立)		85	6,127,010																																																
総	合	計	1,106	235,404,730																																															

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て家庭への支援

特別保育事業

【 保育課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-5)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けた幼稚園、保育所及び認定こども園(特定教育・保育施設)に通う児童等

意図 特定教育・保育施設に通う児童等に係る通常保育以外の保育を行うため。

効果 子ども・子育て支援法に基づく地域子ども・子育て支援事業の充実を図ることができる。

【 事業の内容 】

- ・ 公立保育園において、保護者が就労、疾病等を理由に児童保育が困難な場合に、一時的に保育を行う一時預かり事業を実施した。
- ・ 病中または病後の児童で、保育が必要な児童に対して保育を行う病児・病後児保育を実施した。
- ・ 私立保育所等が、認定された保育時間を超えて在籍児童の保育を行う、延長保育を実施する際に要する経費に対して、補助金を交付した。
- ・ 幼稚園または認定こども園が、通常の教育時間を超えて在籍児童の保育を行う、預かり保育を実施する際に要する経費に対して、補助金を交付した。
- ・ 私立保育所等が、保護者が就労、疾病等を理由に児童保育が困難な場合に、一時的に保育を行う一時預かり事業を実施する際に要する経費に対して、補助金を交付した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症への対応に要する経費に対する補助金を交付した。
- ・ 保育の必要性の認定をうけた児童が特定子ども・子育て支援施設等の確認をうけた施設を利用する場合に負担する費用について、幼児教育・保育の無償化を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
190,659	188,514	138,766	0	49,748
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		1,200	448
13節	保育士派遣業務委託料		11,153	9,861
	病児・病後児保育委託料		48,634	48,634
19節	延長保育事業等補助金		53,604	24,436
	幼稚園型預かり保育補助金		22,759	18,912
	一時預かり事業補助金		25,980	26,173
	実費徴収補足給付事業補助金		18	0
20節	幼児教育無償化扶助費(預かり保育・一時預かり・病児・病後児)		27,311	10,302
<主な特定財源>				
	・国県支出金			105,300

子ども・子育て支援交付金

施設名	事項名	延長 補助金 保育事業等	幼稚園型 補助金 預かり	一時 預かり 補助金 事業	実費徴収 補足給付 事業補助金	小計
富士愛育園		1,688	0	0	0	1,688
聖アンナの園		1,913	0	0	0	1,913
岩瀬保育園		1,955	0	2,679	0	4,634
オランジェエ		1,917	0	0	0	1,917
清心保育園		550	0	2,979	0	3,529
こぼとちナースリー		1,941	0	3,324	0	5,265
大船ひまわり保育園		552	0	0	0	552
たんぽぽ共同保育園		556	0	3,540	0	4,096
梶原の森たんぽぽ保育園		555	0	0	0	555
山崎保育園		554	0	3,324	0	3,878
ピヨピヨ保育園		555	0	0	0	555
寺分保育園		303	0	0	0	303
プレップおおぞら保育園		500	0	0	0	500
保育園みつばち		1,917	0	2,979	0	4,896
うちゅう保育園かまくら		576	0	0	0	576
保育所のぞみ		200	0	0	0	200
明照フラワーガーデン保育園		555	0	1,336	0	1,891
鎌倉おなり保育園		394	0	0	0	394
佐助保育園		1,965	0	3,540	0	5,505
鎌倉浄明寺雲母保育園		500	0	0	0	500
まんまる保育園		488	0	0	0	488
北鎌倉保育園さとの森		551	0	0	0	551
グローバルキッズ大船園		519	0	0	0	519
認定こども園アワーキッズ鎌倉		550	3,064	300	0	3,914
認定こども園アワーキッズ大船		535	0	0	0	535
認定こども園鎌倉みどりこども園		1,847	1,326	300	0	3,473
認定こども園おおぞら幼稚園		0	1,755	300	0	2,055
認定こども園七里が浜楓幼稚園		0	1,238	31	0	1,269
西鎌倉幼稚園		0	4,557	300	0	4,857
大船カトリック幼稚園		0	1,079	0	0	1,079
比企谷幼稚園		0	1,020	300	0	1,320
鎌倉しろやま幼稚園		0	1,570	300	0	1,870
鎌倉いずみ幼稚園		0	0	300	0	300
鶴岡幼稚園		0	840	65	0	905
ひがし幼稚園		0	1,628	56	0	1,684
鎌倉幼稚園舎幼稚園		0	616	220	0	836
みくに幼稚園		0	61	0	0	61
関東学院六浦こども園		0	158	0	0	158
保育室ハピネス		300	0	0	0	300
市外		0	0	0	0	0
合計		24,436	18,912	26,173	0	69,521

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て家庭への支援

私立保育所等助成事業

【 保育課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 市内在住の児童が通う私立保育所等に対し補助を行い、施設経営の健全化を図るとともに、両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童の保育を行うため。

効果 私立保育所等に通う児童の処遇向上及び施設経営の健全化等を図るとともに、待機児童対策に取り組むことができる。

【 事業の内容 】

- ・私立保育所等に対する支援として、民間保育所特別経常費補助金及び保育緊急対策事業費補助金を交付した。
- ・障害児の保育に対する障害児保育推進特別対策事業費補助金を交付した。
- ・職員の雇用、入所児童の処遇改善等に対する民間保育所等運営改善費補助金を交付した。
- ・届出保育施設に入所している児童の保育に要する経費に対する補助金を交付した。
- ・私立保育所等の事業者が保育士用の宿舍を借り上げる費用の一部及び小規模保育施設との連携に要する費用の一部に対して補助金を交付した。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応や物価高騰対応に要する経費に対する補助金を交付した。
- ・私立保育所等に対して、職員のキャリアアップに資する研修に参加する際の代替保育士の雇用経費の一部に対する補助金を交付した。
- ・保育士の業務負担を軽減し、保育士の離職防止、人材の確保を行うことを目的に、保育所等に勤務する短時間勤務の補助者を雇い上げる費用の一部に対する補助金を交付した。
- ・保育士等の業務負担を軽減し、保育士等が働きやすい環境を整備するために、保育所等における業務のICT化を行う費用の一部に対する補助金を交付した。
- ・保育の必要性の認定をうけた児童が特定子ども・子育て支援施設等の確認をうけた施設を利用する場合に負担する費用について、幼児教育・保育の無償化を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
740,003	723,243	641,403		81,840
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
19節	民間保育所特別経常費補助金		11,152	11,152
	保育緊急対策事業費補助金		26,215	22,025
	障害児保育推進特別対策事業費補助金		37,428	36,647
	民間保育所等運営改善費補助金		389,477	373,193
	届出保育施設運営改善費補助金		1,448	737
	保育対策総合支援事業補助金(保育士宿舍借上補助等)		153,963	122,612
	保育所等PCR検査等補助金		61,708	20,190
	保育エキスパート等研修代替保育士雇用費補助金		5,332	1,236
	給食費・光熱費補助金		0	28,934
20節	幼児教育無償化扶助費(認可外)		53,280	24,677

<主な特定財源>

・国県支出金

195,833

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て家庭への支援

児童手当支給事業

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 0歳から15歳に到達した最初の年度末(3月31日)までの間にある児童(中学校修了前の児童)を養育している者

意図 児童を養育している者に児童手当を支給するため。

効果 家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資する。

【 事業の内容 】

- ・児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的に、児童を養育している者に手当を支給した。
- ・支給額 0歳から3歳未満の児童及び3歳以上小学校修了前の第3子以降の児童は、15,000円(月額)。3歳以上小学校修了前の第1、2子の児童及び中学生は、10,000円(月額)。なお、所得制限限度額以上所得上限限度額以下である場合は年齢によらず一律5,000円(月額)。
- ・児童手当支給のためのシステム管理等に係る経費を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,164,318	1,984,781	1,969,499		15,282
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	児童手当消耗品費		110	0
	児童手当印刷製本費		287	153
13節	児童手当システム運用支援業務委託料		4,524	4,524
	児童手当システム特例給付一部廃止業務委託料		8,884	8,884
14節	児童手当システム機器賃借料		4,673	4,673
20節	児童手当・特例給付		2,145,840	1,951,265
	・児童手当			
	0歳から3歳未満(被用者)	月額15,000円	1,814人分	12ヶ月
	0歳から3歳未満(非被用者)	月額15,000円	313人分	12ヶ月
	3歳以上小学校修了前(1子・2子)	月額10,000円	7,352人分	12ヶ月
	3歳以上小学校修了前(3子以降)	月額15,000円	803人分	12ヶ月
	中学生	月額10,000円	2,760人分	12ヶ月
	・特例給付			
	0歳から3歳未満(被用者)	月額5,000円	324人分	12ヶ月
	0歳から3歳未満(非被用者)	月額5,000円	23人分	12ヶ月
	3歳以上小学校修了前(1子・2子)	月額5,000円	1,990人分	12ヶ月
	3歳以上小学校修了前(3子以降)	月額5,000円	204人分	12ヶ月
	中学生	月額5,000円	949人分	12ヶ月

・児童手当(施設入所)			
0歳から3歳未満	月額15,000円	0人分	12ヶ月
3歳以上小学校修了前	月額10,000円	29人分	12ヶ月
中学生	月額10,000円	19人分	12ヶ月
・児童手当過年度分			
3歳未満	月額15,000円	6人分	24ヶ月
3歳以上中学生以下	月額10,000円	22人分	24ヶ月

<主な特定財源>

・国県支出金

1,653,645

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て家庭への支援

入院助産等事業

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 経済的な理由により、出産が困難な家庭等

意図 母子の保護を図るため。

効果 母子の生活の安定と自立の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 経済的な理由により、出産が困難な家庭に出産の扶助をしているが、対象者がいなかったため執行しなかった。
- ・ 母子家庭で児童の養育が十分にできない場合、自立促進に向けて、母子をともに生活支援施設に入所させて保護した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,578	9,578	3,306		6,272

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

20節 助産施設入所費

550 0

母子生活支援施設入所費

12,028 3,306

<主な特定財源>

・国県支出金

2,613

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て環境の整備

私立保育所等整備事業

【 保育課 】

※重点事業(事業CD:4-2-2-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て環境の整備

【 事業の目的 】

対象 私立保育所等を運営する法人

意図 市内の私立保育所の整備等に対し補助を行い、待機児童の解消等を図るため。

効果 待機児童の解消や子どもを安心して育てることができる体制整備を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 御成町在宅福祉サービスセンター等の維持管理を行った。
- ・ 玉縄地域の待機児童対策として、フラワーセンター大船植物園本園苗ほ跡地を賃借した。
- ・ 鎌倉地域の待機児童対策として、旧横浜地方法務局鎌倉出張所庁舎及び跡地を賃借した。
- ・ 保育所の建替等に係る施設整備費に対して補助金を交付した。
- ・ 御成町在宅福祉サービスセンター外壁等維持修繕については、工程等の変更のため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
461,137	455,622	397,452	54,505	3,665
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			15	10
光熱水費			2,772	3,899
御成町在宅福祉サービスセンター等維持修繕料			1,500	823
御成町在宅福祉サービスセンター外壁等維持修繕料(翌年度への繰越明許費)			43,747	0
12節 電信料			169	149
御成町在宅福祉サービスセンター自家用電気工作物保守点検等手数料			1,115	1,102
13節 御成町在宅福祉サービスセンター総合管理等業務委託料			7,403	7,141
14節 フラワーセンター大船植物園本園苗ほ跡地土地借地料			9,019	9,126
旧横浜地方法務局鎌倉出張所土地・建物賃借料			11,399	11,399
19節 保育園整備費補助金(建替)			184,250	184,250
保育園整備費補助金(建替)			178,298	173,979
腰越保育園民営化整備費補助金(建替)			21,450	5,574
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				253,683
・ 地方債				46,300

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て環境の整備

拠点保育所(腰越)整備事業

【 子育て支援課 】

※重点事業(事業CD:4-2-2-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て環境の整備

【 事業の目的 】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 施設面の課題等から拠点保育所としての役割を十分に果たすことのできていない地域の拠点保育所について、民間活力を利用した機能拡充を図るため。

効果 待機児童の解消や子どもを安心して育てることができる体制整備を図る。

【 事業の内容 】

- ・平成30年度策定の拠点保育所整備方針に基づき、腰越地域の拠点保育所を、児童福祉法の「公私連携型保育所」として、民間活力を利用し整備を進めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
38,932	38,932	38,917		15
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	不動産鑑定評価意見書作成業務委託料		88	88
	LGWAN配線移設業務委託料		699	699
14節	関連施設賃借料		225	210
	仮設園舎賃借料		33,000	33,000
	仮設園舎用地賃借料		4,920	4,920

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 15 母子福祉費

◎子育て ○子育て家庭への支援

ひとり親家庭等生活支援事業

【 とも相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 ひとり親家庭等

意図 ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進を図るため。

効果 ひとり親家庭等の安定した生活を維持する。

【 事業の内容 】

- ・離婚などで父親又は母親と生計を同じくしていない児童や、父親又は母親が重度の障害の状態にある場合、児童の養育者に対して児童扶養手当法に基づく手当を支給した。
- ・ひとり親への支援としてひとり親家庭自立支援教育訓練給付金、ひとり親家庭自立支援高等職業訓練促進給付金、家賃助成、ひとり親家庭等日常生活支援、福祉資金の貸付けを行った。
- ・遺児が中学校を卒業する際に卒業祝金を、ひとり親家庭等の児童が大学に進学する際に支度金を贈呈した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
285,494	283,494	261,688		21,806
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	児童扶養手当認定医報酬 2人		30	30
8節	遺児卒業祝金		540	300
	ひとり親家庭等児童大学進学支度金		3,300	3,120
9節	ひとり親家庭自立支援員費用弁償		7	0
11節	児童扶養手当消耗品費		5	3
12節	ひとり親家庭等日常生活支援事業補償保険料		24	23
13節	ひとり親家庭等日常生活支援業務委託料		84	0
19節	ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金		640	160
	公正証書作成促進補助金		340	329
20節	ひとり親家庭等家賃助成		20,520	17,190
	児童扶養手当		252,164	234,573
	ひとり親家庭自立支援高等職業訓練促進給付金		7,640	5,960
21節	母子、寡婦及び父子福祉資金貸付金		200	0
<主な特定財源>				
	・国県支出金			93,052

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 15 母子福祉費

◎子育て ○子育て家庭への支援

ひとり親家庭等医療助成事業

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 ひとり親家庭等の子どもとその養育者

意図 医療費を助成することにより、その生活の安定及び自立を支援し、福祉の増進を図るため。

効果 ひとり親家庭等の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成することで生活の安定と自立を支援する。

【 事業の内容 】

- ・ひとり親家庭等の高校卒業前の子どもとその養育者の、食事療養標準負担額及び生活療養標準負担額を除く健康保険自己負担分医療費の全額を助成する。一定の所得制限を設けた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
58,005	58,005	52,451		5,554

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
11節 医療助成事務用消耗品費	39	9
医療証等印刷製本費	22	22
12節 審査支払手数料	1,519	1,169
20節 医療扶助費	56,425	51,251

<主な特定財源>

・国県支出金

23,525

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 15 母子福祉費

◎子育て ○子育て家庭への支援

子育て世帯生活支援特別給付金支給事業

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 ひとり親家庭等の養育者

意図 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援するため。

効果 ひとり親家庭等の経済的負担を緩和し、生活の安定と自立を支援する。

【 事業の内容 】

・ひとり親家庭等の養育者に、特別給付金を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
0	145,824	111,315		34,509
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	会計年度任用職員報酬 2人		0	360
3節	超過勤務手当		0	0
9節	給付金支給事業費用弁償		0	25
11節	消耗品費		0	87
	印刷製本費		0	87
12節	手数料		0	148
13節	子育て世帯生活支援特別給付金対応作業委託料		0	3,108
19節	子育て世帯生活支援特別給付金		0	107,500
支 給 件 数				
2,150人				
<主な特定財源>				
・国県支出金				111,315

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 20 児童福祉施設費

◎子育て ○子育て家庭への支援

公立保育所管理運営事業

【 こども支援課・保育課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童の保育を行うため。

効果 公立保育所の効率的な運用と維持管理を行うとともに、待機児童対策に取り組む。

【 事業の内容 】

- ・新型コロナウイルス感染症への対応として、公立保育園における消耗品費を執行した。
- ・腰越保育園の民営化に伴う仮設園舎の運営等に係る経費を執行した。
- ・公立保育所の給食に係る経費を執行した。
- ・岡本保育園園舎を賃借した。
- ・その他公立保育所の運営に係る経費を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
334,759	327,539	301,299		26,240
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
1節	保育所嘱託医報酬(小児科・耳鼻科・眼科・歯科医) 23人		2,517	2,517
8節	人形劇等公演謝礼		240	0
9節	非常勤嘱託員費用弁償		42	36
11節	保育用消耗品費		10,504	8,819
	腰越保育園仮設園舎消耗品費		1,184	645
	燃料費		0	158
	印刷製本費		150	124
	光熱水費		21,223	25,709
	維持修繕料		18,998	11,328
	深沢保育園空調機更新修繕料		0	2,750
	備品修繕料		400	174
	給食賄材料費		59,847	57,359
	医薬材料費		85	76
12節	電信料		759	815
	腰越保育園外線電話移設電信料		23	13
	検便検査手数料		546	344
	建築設備等定期点検手数料		566	264
	公立保育園業務支援システム利用料		0	94
	エレベーター保守点検等手数料		3,682	3,741
13節	処理困難備品廃棄処分委託料		150	0
	清掃業務委託料		13,213	10,196
	用務・軽作業業務委託料		9,436	8,718
	警備委託料		633	611
	グリストラップ清掃業務及び油汚泥収集運搬業務委託料		677	500
	油汚泥処分業務委託料		178	167

	布団乾燥委託料	1,315	1,151
	ゴキブリ駆除委託料	68	68
	園庭整備等委託料	543	264
	こどもセンター高所窓清掃委託料	275	0
	第三者評価業務委託料	330	330
	遊具点検業務委託料	43	43
	紙おむつ収集運搬業務委託料	500	0
	給食調理業務委託料	73,834	72,160
	保育士派遣業務委託料	62,926	47,568
	腰越保育園引越業務委託料	1,210	809
	腰越保育園廃棄物処理委託料	513	434
	腰越保育園機械警備機器撤去及び設置業務委託料	275	0
	腰越保育園フロン類回収破壊等処理業務委託料	0	497
14節	低年齢児用体動モニター等賃借料	1,459	867
	岡本保育園園舎賃借料	39,248	39,248
	市立保育園タブレット機器等賃借料	4,000	400
18節	保育園用備品購入費	2,572	1,763
	腰越保育園仮設園舎備品購入費	143	128
19節	日本スポーツ振興センター災害共済等負担金	447	411
22節	過少収納時補てん金	5	0

<主な特定財源>

・国県支出金

11,478

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 20 児童福祉施設費

◎子育て ○子育て家庭への支援

あおぞら園管理運営事業

【 発達支援室 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 発達に特別な支援を必要とする児童及びその保護者等

意図 児童発達支援センターにおいて、日常生活における基本動作の指導、独立自活に必要な知識技能の付与又は集団生活への適応のための訓練を提供するため。

効果 発達に特別な支援を必要とする児童が住みなれた地域社会の中で、普通に暮らしていけるようにするため、自立に必要な能力の育成を図り、社会への適応性を身につけていくこと。

【 事業の内容 】

- ・発達に特別な支援を必要とする児童に対し、保護者と情報交換しながら日々児童指導員、保育士等が集団生活や遊びを通して基本的な生活習慣や社会性の発達を援助した。
- ・児童発達支援センターに指定管理者制度を導入し民間の障害児支援の専門性等を活用することで機能充実を図るとともに、官民の役割分担を通じて障害児支援体制の充実と一体的に進めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
68,547	68,547	65,765		2,782
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
11節 あおぞら園維持修繕料			3,100	593
13節 あおぞら園指定管理料			65,447	65,172
<主な特定財源>				
・国県支出金				68
利用状況				
・児童発達支援センターあおぞら園				
児童発達支援 開園日数:235日 年間利用児数:30人(延4,691人)				
保育所等訪問支援 年間利用児数:6人(延36人)				
相談支援 支援計画:39人 モニタリング:103人				

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 20 児童福祉施設費

◎子育て ○子育て環境の整備

放課後子ども総合プラン施設整備事業

【 子育て支援課 】

※重点事業(事業CD:4-2-2-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て環境の整備

【 事業の目的 】

対象 市内に居住する小学生及び乳幼児等

意図 全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うため。

効果 地域等の協力を得ながら豊かな時間を提供することで、次世代を担う児童の生きる力を育む。
待機児童の減少を図る。

【 事業の内容 】

・旧鎌倉図書館を利活用した御成小学校区放課後子ども総合プラン施設の施設整備を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
205,656	265,603	246,216		19,387
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	(仮称)おなり子どもの家等耐震改修及び増築工事監理業務委託料 (継続事業・令和4年度分 前年度からの遞次繰越含む)		6,349	1,872
15節	(仮称)おなり子どもの家等耐震改修及び増築工事請負費 (継続事業・令和4年度分 前年度からの遞次繰越含む)		198,476	243,513
19節	(仮称)おなり子どもの家等水道利用加入金		831	831
<主な特定財源>				
	・国県支出金			25,184
	・地方債			176,000

(款) 15 民生費 (項) 15 生活保護費 (目) 5 生活保護総務費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

生活保護事務

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 生活に困窮した市民等

意図 困窮の程度に応じて必要な保護を行うため。

効果 最低限の生活を保障するとともに、自立を助長する。

【 事業の内容 】

・ 病気その他さまざまな理由により収入がなくなり、毎日の生活を維持していくことが困難になった場合に、最低限の生活を保障する生活保護の事務経費を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,819	9,819	6,473		3,346
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	嘱託医報酬(一般・精神科) 2人		1,606	1,606
9節	就労支援員費用弁償		24	11
11節	消耗品費		125	111
12節	携帯電話使用料		226	132
	生活保護等版レセプト管理システムクラウド利用料		784	784
	レセプト管理システム健康管理支援サービス等利用料		990	990
	一般診療等審査手数料		1,600	1,422
	相続財産管理人申立官報公告料等		26	0
13節	住宅片付事業委託料		452	0
	レセプト点検事業委託料		343	230
	保護費封入委託料		132	89
	保健師派遣委託料		3,511	1,098
<主な特定財源>				
	・国県支出金			1,738

(款) 15 民生費 (項) 15 生活保護費 (目) 5 生活保護総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

健康福祉部のうち福祉総務課・生活福祉課(保護担当)

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	105,059	105,974
・ 2節 給料 一般職 一般職職員 15人	47,194	46,674
・ 3節 職員手当等	40,806	42,047
扶養手当	1,446	1,446
地域手当	7,296	7,218
通勤手当	1,481	1,464
超過勤務手当	5,515	7,442
休日給	10	12
特殊勤務手当	534	386
期末勤勉手当	20,013	19,980
住居手当	3,071	2,659
児童手当	1,440	1,440
・ 4節 共済費	17,059	17,253
市町村職員共済組合負担金		

(款) 15 民生費 (項) 15 生活保護費 (目) 5 生活保護総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

健康福祉部生活福祉課

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	11,729	8,805
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	8,178	6,495
会計年度事務補助職員 3人		
就労支援員 1人		
生活保護面接相談員 1人		
・ 3節 職員手当等	1,628	1,190
期末手当		
・ 4節 共済費	1,015	710
市町村職員共済組合負担金	184	114
社会保険料	773	505
雇用保険料	58	91
・ 9節 旅費	908	410
費用弁償		

(款) 15 民生費 (項) 15 生活保護費 (目) 10 扶助費

◎健康福祉 ○多様性のある福祉サービスの充実

扶助事業

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 多様性のある福祉サービスの充実

【 事業の目的 】

対象 生活に困窮した市民等

意図 困窮の程度に応じて必要な保護を行うため。

効果 最低限の生活を保障するとともに、自立を助長する。

【 事業の内容 】

- ・病気その他さまざまな理由により収入がなくなり、毎日の生活を維持していくことが困難になった場合に、最低限の生活を保障する生活保護費の支給を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,039,700	2,159,700	2,053,939		105,761
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
20節 生活扶助費	延	10,936 人		558,000 601,534
医療扶助費	延	10,911 人		1,032,000 974,070
教育扶助費	延	321 人		3,200 3,040
住宅扶助費	延	9,508 世帯		358,000 387,053
生業扶助費	延	139 人		1,900 2,913
出産扶助費	延	0 人		1,000 0
葬祭扶助費	延	33 人		6,600 6,746
施設事務費	延	42 人		10,000 6,737
施設委託費	延	121 人		3,000 2,669
介護扶助費	延	3,376 人		65,000 68,667
就労自立給付金	延	6 人		600 410
進学準備給付金	延	1 人		400 100
<主な特定財源>				
・国県支出金				1,684,968

(款) 15 民生費 (項) 20 災害救助費 (目) 5 災害救助費

◎防災・安全 ○防災・減災対策の充実

災害救助事業

【 福祉総務課・生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 防災・減災対策の充実

【 事業の目的 】

対象 被害を受けた、または、被害を受けるおそれのある市民

意図 対象者に対して、災害援護を行うため。

効果 対象者の生活が保障される。

【 事業の内容 】

- ・火災等により被害を受けた方に対して、見舞金・弔慰金を支給した。
- ・異常な自然現象により被害を受けた方に対する、生活の立て直しに資するための災害援護資金の貸付けは、該当がなかったため行わなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,635	1,635	220		1,415
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
1節	災害弔慰金及び災害障害見舞金支給審査委員会報酬		42	0
8節	小災害緊急一時避難所開設費用等報償費		73	0
10節	小災害見舞金等交際費		1,000	60
11節	風水害避難所開設用消耗品費		510	160
21節	災害援護資金貸付金		10	0

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

医療・保健関係団体支援事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 補助団体等

意図 補助団体等の活動促進のため。

効果 市民の健康衛生の水準を向上させる。

【 事業の内容 】

・市民への健康啓発等を行っている団体の運営を支援するために補助金等を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,231	15,429	15,371		58
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
19節	地域医療センター維持管理費負担金	8,293	8,433	
	神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部運営費等負担金	80	80	
	鎌倉市医師会運営費補助金	2,348	2,348	
	鎌倉市歯科医師会運営費補助金	1,272	1,272	
	鎌倉市衛生協議会運営費補助金	3,000	3,000	
	鎌倉市薬剤師会運営費補助金	78	78	
	鎌倉助産師会運営費補助金	71	71	
	鎌倉食品衛生協会運営費補助金	58	58	
	鎌倉逗葉鍼灸マッサージ師会運営費補助金	31	31	

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

保健衛生運営事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民一人ひとりの保健衛生知識の啓発を図るため。

効果 市民の健康衛生の水準を向上させる。

【 事業の内容 】

- ・市民の健康づくりの指針・行動計画となる健康づくり計画を推進し、市民の健康寿命の延伸を図った。
- ・自殺に関する基本的な知識や命の大切さについての周知啓発を図った。また、自殺対策基本法に基づき、総合的な自殺対策の展開を図った。
- ・かながわ未病改善宣言に基づき、県や近隣市町と協力し未病改善の取り組みを行った。
- ・骨髄・末梢血管細胞提供者(ドナー)の経済的な負担を軽減し、骨髄移植等の推進を図るため、ドナーとなった市民及びドナーが勤務する事業所を対象に助成金を交付する事業は、申請がなかった。
- ・40歳未満の末期がんの方が住み慣れた自宅で安心して自分らしく過ごせるように、在宅サービス利用料の一部を助成金として交付した。
- ・がん罹患者の生活の質の向上、社会参加が前向きにできるよう、老若男女を問わず、抗がん剤治療による脱毛に対応するため、ウィッグ購入費用の助成を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,329	6,131	4,204		1,927
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
1節	健康づくり計画推進委員会委員報酬 14人		304	254
	鎌倉市自殺対策計画策定委員会委員報酬 8人		246	246
8節	地域自殺対策ゲートキーパー養成講座講師等謝礼		510	370
11節	地域自殺対策啓発用等消耗品費		316	162
	備品修繕料		83	0
	医薬材料費		10	0
12節	救急医療及び健診等保険料		804	673
13節	自殺対策ホームページ作成委託料		270	98
18節	健康測定機器(体組成計)備品購入費		316	248
19節	未病サミット参加負担金		200	200
	骨髄・末梢血管細胞提供者助成金		210	0
	若年者の在宅ターミナルケア助成金		360	28
	ウィッグ購入費用補助金		2,700	1,925
<主な特定財源>				
	・国県支出金			337

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

救急医療対策事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等の急病などに対応するため。

効果 休日・夜間の急病に迅速な対応を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 休日、夜間に休日夜間急患診療所で小児科を含む内科の急患診療を行った。また、ゴールデンウィーク及び年末年始に加え、繁忙期(12月～2月)の日曜日及び祝日も二科体制での診療を行った。
- ・ 緊急の入院や手術が必要な患者に対し、医療体制整備を委託し、休日、夜間、土曜に内科・外科の診療を行った。
- ・ 市民からの問い合わせに対し、医療機関案内を行った。毎夜間(23時～翌朝9時)、土曜日(9時～18時)については、音声自動応答により救急医療機関の案内を行った。
- ・ 休日昼間に歯科急患診療を行った。また、週1回、障害者歯科診療を行った。
- ・ 鎌倉市内の救急医療機関において、医療費の負担能力に欠ける外国籍市民に係る救急医療に関し発生した損失医療費について、補助金の申請はなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
171,872	184,060	172,345		11,715
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		50	0
	光熱水費		1,042	631
	休日夜間急患診療所等修繕料		400	0
12節	電信料		150	144
	外国籍市民救急医療対策費レセプト審査手数料		1	0
13節	休日夜間急患診療所業務委託料		53,890	56,269
	口腔保健センター業務委託料		20,272	20,272
	二次救急医療確保対策調整業務委託料		100	100
	病院群輪番制業務委託料		81,173	81,174
	単独医療機関制業務委託料		8,659	8,659
	救急電話音声自動対応業務委託料		264	264
	救急電話音声自動対応システム改修委託料		501	0
	口腔保健センター保安警備業務委託料		752	634
	休日夜間急患診療所清掃委託料		1,716	1,299
14節	口腔保健センター設備賃借料		2,900	2,899
19節	外国籍市民救急医療対策費補助金		2	0
<主な特定財源>				
	・ 国県支出金			7,990

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

健康福祉部市民健康課・新型コロナウイルスワクチン接種担当

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	244,336	240,743
・ 2節 給料 一般職 一般職職員 32人	113,616	110,483
・ 3節 職員手当等	89,764	89,461
扶養手当	1,746	2,018
地域手当	17,601	17,174
通勤手当	2,710	2,340
超過勤務手当	12,420	12,063
休日給	182	157
管理職手当	1,973	1,955
特殊勤務手当	25	18
期末勤勉手当	47,788	48,927
住居手当	4,359	4,189
管理職員特別勤務手当	60	30
児童手当	900	590
・ 4節 共済費	40,956	40,799
市町村職員共済組合負担金		

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】
健康福祉部市民健康課

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	67,457	53,187
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	48,109	42,603
会計年度事務補助職員 1人		
栄養指導員 3人		
健康づくり事務員 7人		
母子保健事務員 4人		
成人保健活動員 2人		
母子保健指導員 36人		
母子保健活動員 3人		
母子保健コーディネーター 8人		
地域保健活動員 3人		
・ 3節 職員手当等	8,030	6,902
期末手当		
・ 4節 共済費	7,466	2,578
市町村職員共済組合負担金	1,301	457
社会保険料	5,743	2,069
雇用保険料	422	52
・ 9節 旅費	3,852	1,104
費用弁償		

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 10 予防費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

予防接種事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 市内在住の乳幼児等

意図 感染症の発生、まん延を予防するため。

効果 抵抗力をつけ、感染症の流行を抑え、また重症化を防止する。

【 事業の内容 】

・不活化ポリオ、BCG、MR、麻しん、風しん、四種混合、二種混合、三種混合、日本脳炎、インフルエンザ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、高齢者肺炎球菌、B型肝炎、成人の風しん、ロタの予防接種を行った。また、風しん第5期の抗体検査も行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
512,628	513,585	433,550		80,035
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
1節	予防接種健康被害調査委員会委員報酬		42	0
10節	予防接種健康被害見舞金		30	0
11節	消耗品費		428	426
	印刷製本費		1,254	748
12節	予防接種事故賠償補償保険料		390	388
13節	定期予防接種(A類疾病)委託料		377,686	303,683
	インフルエンザ予防接種委託料		93,483	104,406
	高齢者肺炎球菌予防接種委託料		10,564	8,358
	成人の風しん等予防接種委託料		1,330	524
	風しん第5期抗体検査・予防接種委託料		20,444	8,553
	予防接種データ入力業務委託料		1,731	1,162
	風しん第5期クーポン作成及び発送業務委託料		1,702	1,524
19節	予防接種健康被害救済給付等負担金		35	0
	破損等ワクチン負担金		195	24
	予防接種費用自己負担金補助金		3,314	3,754
<主な特定財源>				
	・国県支出金			4,021

予防接種ごとの接種人数

種 別	接 種 人 数	種 別	接 種 人 数
不 活 化 ポ リ オ	延 1人	イ ン フ ル エ ン ザ	28,404人
B C G	875人	子 宮 頸 が ん	延 1,295人
M R	延 2,098人	ヒ ブ	延 3,563人
麻 し ん	延 0人	小 児 用 肺 炎 球 菌	延 3,559人
風 し ん	延 0人	成 人 の 風 し ん	12人
三 種 混 合	延 1人	成 人 の M R	68人
四 種 混 合	延 3,585人	水 痘	延 1,752人
二 種 混 合	1,088人	高 齢 者 肺 炎 球 菌	1,369人
日 本 脳 炎	延 5,450人	B 型 肝 炎	延 2,599人
長 期 療 養	延 5人	ロ タ ウ イ ル ス	延 1,871人
		合 計	延 57,595人

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 10 予防費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

感染症対策事業

【 新型コロナウイルスワクチン接種担当・市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 感染症のまん延を防止するため。

効果 感染症の流行を抑え、また重症化を防止する。

【 事業の内容 】

- ・前年度からの繰越明許費により、新型コロナウイルスワクチンの接種を行うとともに、令和5年度も引き続き接種を実施するため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・新型コロナウイルス陽性者のうち、移動手段を持たない市民の搬送事業を行い、それに係る費用を負担した。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大による医療の逼迫を防ぐため、重症化リスクの低い陽性者が積極的に自主療養制度を活用できるよう、希望する市民に抗原検査キットを配付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,567	2,405,402	1,437,091	313,301	655,010
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
1節	会計年度任用職員報酬(前年度からの繰越明許費) 2人		0	1,699
	予防接種健康被害調査委員会委員報酬(前年度からの繰越明許費) 2人		0	22
	予防接種健康被害調査委員会委員報酬(翌年度への繰越明許費) 2人		0	22
3節	超過勤務手当(前年度からの繰越明許費)		0	16,534
	休日給(前年度からの繰越明許費)		0	204
	会計年度任用職員期末手当(前年度からの繰越明許費)		0	338
	管理職員特別勤務手当(前年度からの繰越明許費)		0	77
4節	会計年度任用職員共済費(前年度からの繰越明許費)		0	0
8節	介護福祉士会謝礼(前年度からの繰越明許費)		0	0
	介護福祉士会謝礼(翌年度への繰越明許費)		0	970
	接種券音声資料作成謝礼等(前年度からの繰越明許費)		0	0
	接種券音声資料作成謝礼等(翌年度への繰越明許費)		0	140
9節	会計年度任用職員費用弁償(前年度からの繰越明許費)		0	91
	普通旅費(前年度からの繰越明許費)		0	31
11節	消耗品費(前年度からの繰越明許費)		0	2,149
	消耗品費		566	3,971
	印刷製本費(前年度からの繰越明許費)		0	90
	印刷製本費(翌年度への繰越明許費)		0	65
	光熱水費(前年度からの繰越明許費)		0	0
	光熱水費(翌年度への繰越明許費)		0	0
12節	郵便料(前年度からの繰越明許費)		0	19,783
	郵便料(翌年度への繰越明許費)		0	0

	電信料(前年度からの繰越明許費)	0	88
	電信料(翌年度への繰越明許費)	0	138
	運搬料	0	510
	広告料(前年度からの繰越明許費)	0	0
	広告料(翌年度への繰越明許費)	0	1,109
	損害保険料(前年度からの繰越明許費)	0	68
13節	新型コロナウイルスワクチン接種委託料(集団接種)(前年度からの繰越明許費)	0	53,706
	新型コロナウイルスワクチン接種委託料(市内医療機関)(前年度からの繰越明許費)	0	6,661
	新型コロナウイルスワクチン接種委託料(市外医療機関、大規模接種会場及び職域接種会場)(前年度からの繰越明許費)	0	29,245
	新型コロナウイルスワクチン接種委託料(集団接種)	0	166,114
	新型コロナウイルスワクチン接種委託料(市内医療機関)(翌年度への繰越明許費)	0	69,828
	新型コロナウイルスワクチン接種委託料(市外医療機関、大規模接種会場及び職域接種会場)(翌年度への繰越明許費)	0	36,116
	新型コロナウイルスワクチン接種予約システム構築等業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	59,216
	新型コロナウイルスワクチン接種予約システム構築等業務委託料(翌年度への繰越明許費)	0	447,861
	集団予防接種会場運営等職員派遣委託料(前年度からの繰越明許費)	0	38,181
	集団予防接種会場運営等職員派遣委託料(翌年度への繰越明許費)	0	61,222
	新型コロナウイルスワクチン接種事業システム運用業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	26,136
	新型コロナウイルスワクチン接種事業(4回目)システム運用業務委託料(令和4年5月開始)	0	33,671
	新型コロナウイルスワクチン接種事業システム運用業務委託料(令和4年9月開始)	0	14,650
	新型コロナウイルスワクチン接種事業システム運用業務委託料(令和4年10月開始)	0	23,443
	新型コロナウイルスワクチン接種事業システム運用業務委託料(乳幼児初回接種)(令和4年11月開始)	0	5,029
	新型コロナウイルスワクチン接種事業システム運用業務委託料(令和5年5月開始)(翌年度への繰越明許費)	0	0
	ワクチン配送・管理業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	2,552
	ワクチン配送・管理業務委託料(翌年度への繰越明許費)	0	13,936
	予診票データ入力業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	424
	予診票データ入力業務委託料(翌年度への繰越明許費)	0	837
	駐車場交通整理員配置委託料(3回目接種)(前年度からの繰越明許費)	0	2,205
	駐車場交通整理員配置委託料(4回目接種)	0	3,096
	駐車場車両誘導業務委託料(3回目接種)(前年度からの繰越明許費)	0	2,654
	駐車場車両誘導業務委託料(4回目接種)	0	4,722
	医療廃棄物処理業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	862
	医療廃棄物処理業務委託料(翌年度への繰越明許費)	0	1,466
	浄化センター駐車場整備委託料(前年度からの繰越明許費)	0	0
	福祉総合システム改修委託料(副本対応)(前年度からの繰越明許費)	0	1,210
	住基システム改修委託料(副本対応)(前年度からの繰越明許費)	0	0
	集合契約審査支払委託料(前年度からの繰越明許費)	0	3,329

	集合契約審査支払委託料(翌年度への繰越明許費)	0	4,200
	接種会場空調機器設置等業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	32,000
	接種会場空調機器設置等業務委託料	0	6,663
	新型コロナウイルスワクチン接種会場運営等業務委託料(翌年度への繰越明許費)	0	126,501
	手話通訳者・要約筆記者派遣委託料(前年度からの繰越明許費)	0	0
	手話通訳者・要約筆記者派遣委託料	0	0
	新型コロナウイルスワクチン集団接種業務関連抗体検査委託料(前年度からの繰越明許費)	0	944
	執務室移転に伴う事務機器等移転業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	74
	印刷物製作業務委託料	0	639
	印刷物配布業務委託料	0	971
	個別接種関連業務委託料(翌年度への繰越明許費)	0	23,078
	物品保管場所等清掃業務委託料	0	99
	備品撤去、移設及び一時保管業務委託料	0	453
	フリーザ保守点検業務委託料(翌年度への繰越明許費)	0	0
14節	新型コロナウイルスワクチン接種会場受付用機器等賃借料(前年度からの繰越明許費)	0	6,705
	新型コロナウイルスワクチン接種会場受付用機器等賃借料(翌年度への繰越明許費)	0	5,510
	会場使用料(三菱電機大船体育館)(前年度からの繰越明許費)	0	830
	会場使用料(鎌倉芸術館)(翌年度への繰越明許費)	0	696
	携帯電話賃借料(前年度からの繰越明許費)	0	216
	携帯電話賃借料(翌年度への繰越明許費)	0	321
	本庁舎駐車場使用料(翌年度への繰越明許費)	0	5,983
	貸し倉庫使用料(翌年度への繰越明許費)	0	0
19節	タクシー助成負担金(前年度からの繰越明許費)	0	2,105
	タクシー助成負担金(翌年度への繰越明許費)	0	46,293
	新型コロナウイルスワクチン接種の際の必要物品に係る負担金等(前年度からの繰越明許費)	0	35
	新型コロナウイルスワクチン接種の際の必要物品に係る負担金等(翌年度への繰越明許費)	0	515
	指定管理者損失補填負担金(前年度からの繰越明許費)	0	4,295
	指定管理者損失補填負担金	0	9,683
	陽性者搬送に係る負担金	7,001	1,811

<主な特定財源>

・国県支出金	1,427,681
--------	-----------

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

成人保健事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 市民

意図 市民の健康の維持増進に向け、啓発を図るため。

効果 家族・地域など健康意識の醸成を図り、自分から進んで健康の維持増進のための行動をとることができる。また、個人及び地域で、健康づくりを継続できる環境をつくる。

【 事業の内容 】

- ・市民の健康増進を図るため、健康教育、健康相談等を行った。
- ・若年期から自らの健康に関する意識を高め、より良い生活習慣を確立するために、本人のみならず家族ぐるみ地域ぐるみでの健康づくりを支援した。
- ・高齢期まで切れ目なく、健康づくりを継続できるよう、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を進めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,712	1,712	917		795
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	健康づくり事業等講師謝礼		60	60
9節	会計年度任用職員費用弁償		58	41
11節	消耗品費		20	17
	医薬材料費		65	57
12節	腸内細菌培養検査手数料		7	5
13節	生活習慣病予防プログラム委託料		792	536
	糖尿病性腎症重症化予防事業委託料		710	201
<主な特定財源>				
	・国県支出金			425

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

成人健康診査事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 健診対象年齢に達した市民

意図 生活習慣病の予防と重症化の防止、結核の早期発見・治療のため。

効果 市民1人ひとりが自分の健康状態に留意し、健康を害する生活習慣を改善し、医療費の抑制につなげる。結核を予防し、まん延を防ぐ。

【 事業の内容 】

- ・ 肺の直接X線撮影を実施した。(16歳～39歳)
- ・ 若年期からの生活習慣病予防のため、20歳～38歳(偶数年齢)の方に検査キットによる健診を実施した。
- ・ 40歳の方に無料で肝炎検診を実施した。(無料クーポン券検診)
- ・ 40歳以上で今まで鎌倉市の肝炎検診を受診していない希望者(無料クーポン券検診に該当しない方)に肝炎検診を実施した。
- ・ 20歳～36歳の方に4歳刻みで、40歳～70歳の方に10歳刻みで歯周病検診を実施した。(問診、口腔内検査)
- ・ 後期高齢者医療保険の被保険者に後期高齢者健診、40歳以上の生活保護受給者に生活保護受給者健診を実施した。
- ・ 後期高齢者健診データ登録を行うにあたり、高齢者の保健事業と介護予防の一体化事業に必要な健診データシステムを保有する神奈川県国民健康保険団体連合会へ手数料を支払った。また、登録に際し、必要なデータ形式に変換を行うためのシステム改修を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
152,086	152,086	142,370		9,716
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			3	0
印刷製本費			430	408
12節 後期高齢者健診データ登録手数料			3,363	2,822
13節 歯周病検診委託料			1,311	1,134
キット健診委託料			2,251	1,394
肝炎検診(無料クーポン券検診含む)委託料			2,450	2,114
結核検診委託料			1,478	1,038
後期高齢者(生保受給者)健診委託料			138,919	131,579
後期高齢者健診に係るデータ変換システム改修委託料			1,881	1,881
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				4,066

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

がん検診事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 検診対象年齢に達した市民

意図 がん等の早期発見・治療のため。

効果 がん等の早期発見、早期治療により市民の健康維持に努めるとともに、医療費の抑制につなげる。

【 事業の内容 】

- ・大腸がん(40歳以上)、肺がん(40歳以上)、胃がん(リスク検診:40歳～49歳及び75歳以上、内視鏡検診:50歳～74歳の偶数年齢)、子宮頸がん(20歳以上偶数年齢の女性)、乳がん(乳房健康指導:20歳～38歳の偶数年齢の女性、乳房X線撮影:40歳以上偶数年齢の女性)、前立腺がん(50歳以上の男性)の検診を実施した。
- ・がん検診推進事業として、子宮頸がん(20歳)、乳がん(40歳)の検診を無料で実施した。(無料クーポン券検診)
- ・鎌倉市歯科医師会の実施する口腔がん検診に補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
368,637	358,791	340,246		18,545
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		44	23
	印刷製本費		1,906	1,685
12節	がん精密検査受診結果文書作成手数料		1,445	971
13節	健診結果データ集約等業務委託料		6,404	5,988
	健診結果データ入力業務委託料		3,424	2,606
	大腸がん検診委託料		68,687	65,000
	肺がん検診委託料		135,975	133,704
	胃がんリスク検診等委託料		12,787	9,916
	胃がん内視鏡検診委託料		33,559	31,558
	子宮頸がん検診(無料クーポン券検診含む)委託料		44,354	36,749
	乳がん個別検診(無料クーポン券検診含む)委託料		31,056	26,239
	前立腺がん検診委託料		25,326	22,759
	乳がん集団検診(無料クーポン券検診含む)委託料		1,361	1,217
	集団検診事務一括業務委託料		1,509	1,448
	検診講習会費等委託料		300	205
19節	口腔がん検診事業補助金		500	178
<主な特定財源>				
	・国県支出金			50

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

健康情報システム構築・運用事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 健診対象年齢に達した市民

意図 市民の健診データを管理するため。

効果 健診受診者の結果データを整理し、市民各自の健康管理に寄与する。

【 事業の内容 】

- ・受診券発送から総合判定結果までのシステムの運用により市民の健康診査のデータ管理をし、市民の健康維持に努めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
27,453	27,453	27,319		134
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
13節 健康診査データ管理等一括業務委託料				27,453 27,319
<主な特定財源>				
・国県支出金				4,383

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

食育事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 食を通して市民の健康の維持増進を図るため。

効果 市民の健康に対する意識が高まり、自分から進んで健康の維持増進のための行動をとることができる。

【 事業の内容 】

- ・市民の食育推進の指針となる鎌倉食育推進計画の推進、進捗管理、評価を行った。
- ・「食」に関して、広く情報提供を行い、市民への啓発を図った。
- ・市民、生産者・流通業者、関連団体等が円滑に食育推進をするための環境づくりを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
509	509	259		250

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
1節 鎌倉市食育推進会議委員報酬 9人	204	154
8節 食育カレッジ講師謝礼	202	40
11節 消耗品費	103	65

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○健康長寿社会の構築

ICT活用健康づくり事業

【 市民健康課 】

※重点事業(事業CD:4-1-2-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 健康長寿社会の構築

【 事業の目的 】

対象 市民、市内企業等

意図 健康アプリ等を活用し、市民等の健康の維持増進を図るため。

効果 市民等の健康に対する意識が高まり、自分から進んで健康の維持増進のための行動をとることができる。

【 事業の内容 】

・健康づくりに関するポイント制度の管理・運営をし、市民の健康づくりを推進した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,540	7,540	6,020		1,520
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節 システム運用等委託料			7,540	6,020

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎子育て ○子育て家庭への支援

母子保健事業

【 市民健康課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-6)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 妊産婦・乳幼児等

意図 こどもの健全育成と、子育て家族の健康増進を図るため。

効果 家庭の育児力が向上し、安心して子育てすることで、こどもが心身ともに健全に発育発達する。

【 事業の内容 】

- ・ 母子健康手帳、すくすく手帳等の交付を行った。
- ・ 妊産婦健康診査補助券を交付し、妊婦健診14回、産婦健診2回の助成を行った。
- ・ 家庭訪問、乳幼児健診、両親教室、育児講座、健康相談等を行った。
- ・ 特定不妊治療費の助成を行った。
- ・ 産後ケア事業を行った。
- ・ 妊婦歯科健診を行った。
- ・ 産後のお母さん向けの配食サービスを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
165,484	165,484	138,511		26,973
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	産後ケア事業講師報償費		720	380
	産後ケア事業保育ボランティア等報償費		420	115
9節	会計年度任用職員費用弁償		1,919	535
11節	母子健康手帳等消耗品費		1,221	810
	すくすく手帳・妊産婦健康診査補助券等印刷製本費		973	127
	備品修繕料		26	0
	医薬材料費		212	165
12節	計量器検査手数料		17	14
13節	乳児健診(4か月児、お誕生日前)委託料		17,010	14,777
	医師派遣委託料(1歳6か月児・3歳児健診)		2,972	2,972
	歯科医師派遣委託料(1歳6か月児・2歳児歯科・3歳児健診)		4,049	4,049
	看護師派遣委託料(1歳6か月児・3歳児健診)		2,893	2,333
	視聴覚検査委託料(3歳児健診)		2,113	1,891
	尿検査委託料(3歳児健診)		609	538
	助産師派遣委託料		2,495	1,647
	健康診査等滅菌配送業務委託料		388	189
	妊産婦・新生児等訪問指導業務委託料		6,297	5,538
	産後ケア事業業務委託料		5,690	8,344
	妊婦歯科健診委託料		2,076	1,604
	産前・産後サポート事業委託料		901	857
14節	産後ケア事業等会場使用料		814	46
19節	妊産婦健診等負担金		72,713	62,048
	産後のお母さん向け配食サービス負担金		4,125	1,888

乳児健診補助金	193	117
妊産婦健診補助金	5,738	4,779
特定不妊治療費助成金	28,000	22,748
不育症治療費助成金	900	0

<主な特定財源>

・国県支出金	17,114
--------	--------

妊産婦健康診査

区分	受診者数		区分	受診者数	
	委託	補助金		委託	補助金
1回目	812人	21人	10回目	675人	106人
2回目	811人	19人	11回目	626人	113人
3回目	784人	24人	12回目	571人	101人
4回目	797人	28人	13回目	469人	82人
5回目	796人	30人	14回目	320人	51人
6回目	799人	37人	15回目	564人	76人
7回目	788人	39人	15回目追加	551人	59人
8回目	774人	56人	16回目	668人	106人
9回目	713人	85人	16回目追加	643人	71人
			合計	12,161人	1,104人

※追加:平成30年度から開始。エシバ産後うつ病質問票。

乳児健康診査

区分	受診者数
4か月児健康診査	891人
お誕生日前健康診査	938人
合計	1,829人

幼児健康診査

区分	受診者数
1歳6か月児健康診査	941人
2歳児歯科健康診査	460人
3歳児健康診査	1,040人
合計	2,441人

乳幼児精密健康診査

区分	受診者数
1歳6か月児健康診査	0人
3歳児健康診査	29人
合計	29人

特定不妊治療費・不育症治療費助成金

区分	実数	延数
特定不妊治療費助成金	172件	250件
不育症治療費助成金	0件	0件

産後ケア事業(個別)

実人数	延日数		
	宿泊	通所	訪問
126人	329日	16日	94日

産前産後サポート事業

区 分	回 数	実 数
妊娠中のママケア	6回	28組
産後のママケア	8回	74組

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 5 清掃総務費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

環境運営事業

【 環境政策課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物処理施設を中長期的に整備し、3R事業を総合的かつ計画的に推進することにより、快適な生活環境の創造と循環型社会の形成を目指すため。

効果 安定的な一般廃棄物の処理と、3R事業を推進することにより、循環型社会が形成される。

【 事業の内容 】

- ・一般廃棄物処理施設の建設の財源に充てるための基金を積み立てた。
- ・清掃事業及び環境衛生等に関する一般事務費及び関係団体への負担金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
37,015	102,171	102,115		56
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		98	60
14節	旧村上邸会場使用料		0	28
19節	全国都市清掃会議等負担金		171	171
25節	一般廃棄物処理施設建設基金新規積立金		35,000	100,000
	一般廃棄物処理施設建設基金利子積立金		46	4
	一般廃棄物処理施設建設基金寄附等積立金		1,700	1,852

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 5 清掃総務費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

廃棄物処理施設のマネジメント事業

【 環境施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 名越・今泉・深沢クリーンセンター、笛田リサイクルセンター、最終処分場等

意図 処理施設の整備を行うため。

効果 一般廃棄物の適正処理が図られる。

【 事業の内容 】

- ・一般廃棄物処理施設等に関する諮問機関である生活環境整備審議会において、効率的、効果的で環境への負荷の少ない安全な施設整備に向けた調査、審議を行った。
- ・ごみ処理を安定的に実行していくために、鎌倉市一般廃棄物処理基本計画を基に、名越クリーンセンター、今泉クリーンセンター、笛田リサイクルセンター、深沢クリーンセンター等の廃棄物処理施設について、必要な整備に向けた取組を進めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
226	226	90		136

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
1節 生活環境整備審議会委員報酬 5人	222	84
9節 生活環境整備審議会委員費用弁償	4	6

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 5 清掃総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

環境部のうち環境政策課(環境総務担当)・ごみ減量対策課・環境施設課・環境センター

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	765,538	776,870
・ 2節 給料 一般職	345,468	351,243
一般職職員 87人		
短時間勤務職員 5人		
・ 3節 職員手当等	293,331	293,345
扶養手当	9,761	10,533
地域手当	54,427	55,552
通勤手当	9,946	9,761
超過勤務手当	30,641	27,877
休日給	27,026	22,702
管理職手当	7,584	8,570
特殊勤務手当	391	344
期末勤勉手当	139,927	144,680
住居手当	10,772	10,309
管理職員特別勤務手当	186	127
児童手当	2,670	2,890
・ 4節 共済費	126,739	132,282
市町村職員共済組合負担金	124,214	129,401
社会保険料	1,840	1,845
雇用保険料	685	1,036

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 5 清掃総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

環境部のうち環境政策課・ごみ減量対策課・環境センター

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	99,295	78,993
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	69,157	58,919
会計年度事務補助職員 13人		
業務従事職員 20人		
廃棄物検査・指導員 4人		
廃棄物発生抑制等啓発指導員 7人		
・ 3節 職員手当等	13,237	11,129
期末手当		
・ 4節 共済費	8,645	4,770
市町村職員共済組合負担金	1,758	837
社会保険料	6,398	3,661
雇用保険料	489	272
・ 9節 旅費	8,256	4,175
費用弁償		

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

ごみ収集事業

【 ごみ減量対策課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 資源物やごみについて収集・運搬を民間委託により実施した。
- ・ 家庭系ごみの有料化を継続することによりごみの減量を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
704,346	683,016	680,400		2,616
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		265	238
12節	運搬料		1,338	1,297
13節	カン・ビン収集及びコンテナ配布業務委託料		135,507	133,016
	燃やすごみ・ペットボトル収集運搬業務委託料		264,025	264,025
	植木剪定材収集運搬業務委託料		71,347	66,266
	不燃ごみ収集運搬業務委託料		39,540	39,540
	容器包装プラスチック収集運搬業務委託料		76,901	76,901
	製品プラスチック収集運搬業務委託料		16,640	16,640
	一般廃棄物指定収集袋作成業務委託料		51,688	38,966
	一般廃棄物指定収集袋保管配送・受注収納業務委託料		16,104	16,104
	一般廃棄物処理手数料徴収業務委託料		25,606	25,157
	周知看板作成委託料		501	486
	食用油収集運搬業務委託料		698	698
	クリーンステーション管理システムデータ出力設定作業委託料		0	99
14節	クリーンステーション管理システム賃借料		4,186	967

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

ごみ資源化事業

【 ごみ減量対策課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 廃棄物を適正に処理し、循環型社会の形成を目指すため。

効果 ごみの発生抑制及び減量・資源化が図られることにより、循環型社会が形成される。

【 事業の内容 】

- ・資源物やごみを品目別に分別し、委託事業により適正な資源化を図った。
- ・事業系ごみを事業者訪問等による適正排出の指導を行うことで分別徹底を図った。
- ・植木剪定材受入事業場維持修繕料の不足に伴う増額分は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
784,866	802,320	724,774	30,000	47,546
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	植木剪定材堆肥化事業指導協力者報奨金	1,549	1,549	
9節	普通旅費	87	81	
11節	消耗品費	1,109	976	
	燃料費	213	191	
	印刷製本費	1,396	1,420	
	光熱水費	381	167	
	植木剪定材受入事業場維持修繕料(翌年度への繰越明許費)	2,498	2,247	
	坂ノ下積替所維持修繕料	2,497	431	
	自走式コンベアごみ投入検査機等維持修繕料	610	40	
12節	電信料	33	56	
13節	容器包装プラスチック中間処理業務委託料	127,420	119,590	
	容器包装プラスチック等再商品化業務委託料	3,363	3,155	
	ペットボトル中間処理業務委託料	31,713	31,632	
	植木剪定材資源化等業務委託料	249,480	235,444	
	紙類・布類収集運搬処理売却業務委託料	185,120	185,120	
	不燃ごみ等資源化処理業務委託料	64,042	63,954	
	不燃ごみ資源化処理業務委託料(不燃残さ熔融固化処理)	49,351	26,590	
	廃乾電池及び廃蛍光管資源化処理業務委託料	6,221	4,658	
	粗大ごみ処理手数料収納等事務委託料	2,541	2,396	
	産業廃棄物(フロンガス等)処理業務委託料	5,671	3,687	
	自走式コンベアごみ投入検査機保守管理業務委託料	616	616	
	製品プラスチック資源化処理業務委託料	19,958	19,121	
	一般廃棄物(可燃ごみ)搬送業務委託料	1,584	5,719	
	使用済小型電子機器資源化業務委託料	9,339	448	
	一般廃棄物焼却処理等業務委託料	17,457	13,978	
	笛田リサイクルセンター移設作業業務委託料	0	903	

14節 車両等賃借料	596	584
19節 粗大ごみシールJANコード更新申請料	21	21

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

3R推進事業

【 ごみ減量対策課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 3R事業を推進し、循環型社会の形成を目指すため。

効果 ごみの発生抑制及び減量・資源化が図られることにより、循環型社会が形成される。

【 事業の内容 】

- ・ 廃棄物の減量・資源化に関する諮問機関である廃棄物減量化及び資源化推進審議会において、必要な事項についての調査、審議を行った。
- ・ 自治・町内会及び事業者団体から推薦を受け委嘱する廃棄物減量化等推進員と協力し、ごみの減量・資源化を推進した。
- ・ 市民や事業者に向けて、ごみの発生抑制や削減の意識啓発につながる情報発信をSNS等により実施した。
- ・ 本庁舎及び小学校等に設置した大型生ごみ処理機により、生ごみの減量・資源化を図った。
- ・ 家庭用生ごみ処理機に係る助成制度により、各家庭における生ごみの自己処理を促し、生ごみの減量・資源化を図った。
- ・ プラごみゼロを推進するため、ウォーターサーバーの設置を拡充し、マイボトルの普及を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
45,197	43,785	35,313		8,472
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	廃棄物減量化及び資源化推進審議会委員報酬 9人		460	328
8節	廃棄物減量化等推進員謝礼		5,900	3,932
9節	廃棄物減量化及び資源化推進審議会委員費用弁償		25	5
11節	消耗品費		672	283
	印刷製本費		2,022	1,154
	光熱水費		225	224
	大型生ごみ処理機等維持修繕料		540	0
13節	減量・資源化啓発業務委託料		811	0
	大型生ごみ処理機保守管理業務委託料		1,788	1,787
	ホームページ管理運営業務委託料		61	61
	啓発資料作成委託料		369	0
	燃やすごみ組成調査業務委託料(家庭系)		7,928	5,986
	ごみアプリ保守管理業務委託料		1,056	1,056
	ウォーターサーバー管理等委託料		2,500	1,870
	ごみ減量通信配布業務委託料		508	553
14節	大型生ごみ処理機賃借料		1,241	1,241
	廃棄物処理実務NAVI利用料		66	66
19節	不用品登録協働事業費負担金		704	704
	リユース食器利用費補助金		211	61

ごみ処理機購入費補助金	17,110	15,162
事業系大型ごみ処理機購入費等補助金	1,000	840

<主な特定財源>

・国県支出金		1,578
--------	--	-------

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

廃棄物処理施策推進事業

【 ごみ減量対策課・環境施設課・
 環境センター 】

※重点事業(事業CD:3-3-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 新たな資源化の推進及び施設整備等を図り、安定的なごみ処理体制を構築するため。

効果 安定的なごみ処理体制を構築し、循環型社会が形成される。

【 事業の内容 】

- ・「将来のごみ処理体制についての方針」を踏まえた、第3次一般廃棄物処理基本計画に基づき、新たな資源化の推進及び施設整備等を図り、安定的なごみ処理体制の構築を進めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
481,040	481,040	409,329		71,711
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	事業者選定委員会委員報酬 7人		572	62
8節	廃棄物処理施策推進アドバイザー謝礼		102	17
9節	普通旅費		100	72
11節	既存施設対策維持修繕料		42,640	42,555
13節	事業系ごみ資源化業務委託料		426,974	364,643
	事業系ごみ不適物処理業務委託料		1,000	0
	生活環境影響調査業務委託料		7,426	0
	地歴等調査業務委託料		2,226	1,980
<主な特定財源>				
	・国県支出金			660

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

最終処分事業

【 環境施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 焼却炉から排出される焼却残さ

意図 焼却残さの適正な処分及び資源化の推進を図るため。

効果 最終処分場周辺の環境を保全し、焼却残さの資源化を図ることにより、循環型社会が形成される。

【 事業の内容 】

- ・ 焼却残さ全量を熔融固化し、路盤材等に加工することによって資源化を推進した。
- ・ 最終処分場周辺の環境を保全し、適切な維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
106,103	128,074	125,937		2,137
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	最終処分場地下水水質検査協力謝礼		60	60
9節	普通旅費		94	70
11節	消耗品費		80	80
	燃料費		5	0
	光熱水費		41	25
	最終処分場集水設備等維持修繕料		200	198
12節	最終処分場精密水質・ダイオキシン類検査業務手数料		1,029	499
	最終処分場精密水質検査業務手数料		561	336
	最終処分場定期水質検査業務手数料		427	165
13節	焼却残さ熔融固化処理等業務委託料		100,480	121,603
	ごみ焼却残さ中の金属等の測定業務委託料		289	233
	最終処分場保有水等運搬処理委託料		380	0
19節	環境保全協力金		941	1,152
22節	最終処分場用地等営農損失補償金		1,516	1,516

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

ごみ処理広域化計画推進事業

【 環境施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 名越・今泉クリーンセンター等

意図 処理施設の整備及び適正管理を図るため。

効果 一般廃棄物の適正処理が図られる。

【 事業の内容 】

・ 鎌倉市・逗子市・葉山町ごみ処理広域化実施計画を推進した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
30	30	25		5

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

11節 鎌倉市・逗子市・葉山町ごみ処理広域化検討協議会消耗品費

30

25

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

名越クリーンセンター管理運営事業

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・名越クリーンセンターの光熱水費、維持修繕料等の管理運営に係る事務を行った。
- ・市民、事業者から排出されるごみを適正に処理するための焼却施設、粗大ごみ処理施設の運転及び維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
481,179	531,040	517,290		13,750
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	薬剤等消耗品費		28,000	28,236
	施設燃料費		4,713	5,876
	電気料		77,454	114,575
	水道料等		27,833	27,359
	焼却設備等修繕料		124,586	124,586
	クレーン修繕料		4,901	4,900
	破砕機修繕料		9,306	9,306
	計装計器修繕料		3,410	3,410
	空気圧縮機修繕料		7,399	7,399
	排ガス分析計修繕料		4,565	4,565
	その他修繕料		7,300	7,115
	医薬材料費		40	12
12節	電信料		520	356
	電気工作物定期点検手数料		990	990
	ごみ質検査手数料		673	499
	ダイオキシン類調査等手数料		1,434	1,417
13節	焼却施設維持管理業務委託料		133,188	133,188
	粗大ごみ等処理業務委託料		28,184	28,177
	環境調査業務委託料		6,138	5,126
	周辺土壌・大気環境調査業務委託料		2,617	2,092
	クレーン点検業務委託料		1,008	999
	作業環境調査業務委託料		813	1,125
	定期機能検査業務委託料		499	499
	警備業務委託料		472	472
	排水処理施設浚渫業務委託料		429	429
	洗車排水汚水槽清掃業務委託料		418	418
	冷暖房機器点検業務委託料		323	323

	清掃業務委託料	248	248
	受水槽清掃点検業務委託料	130	130
	樹木剪定業務委託料	98	98
	不快害虫駆除等業務委託料	151	217
14節	用地借料	1,387	1,387
	AED貸借料等	147	130
16節	施設補修用原材料費	450	440
27節	汚染負荷量賦課金	1,355	1,191

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

今泉クリーンセンター管理運営事業

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・今泉クリーンセンターの光熱水費、維持修繕料等の管理運営に係る事務を行った。
- ・市民、事業者から排出されるごみを適正に処理するための粗大ごみ処理施設、中継施設等の運転及び維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
126,795	126,588	121,691		4,897
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	施設維持等消耗品費		6,490	6,489
	施設燃料費		1,448	1,034
	電気料		10,240	12,870
	水道料		1,180	735
	クレーン補修修繕料		12,225	11,947
	搬出用コンベア修繕料		4,950	0
	金属プレス機修繕料		1,210	0
	破砕機設備修繕料		4,620	4,950
	脱臭棟設備修繕料		1,540	0
	工場棟床張替修繕料		0	946
	工場棟出入口付近床補強修繕料		0	1,299
	その他修繕料		4,000	8,246
	医薬材料費		50	48
12節	電信料		378	373
	水質検査手数料		527	433
	自家用電気工作物定期点検等手数料		726	720
13節	脱臭設備等保守点検業務委託料		14,520	9,020
	排水処理施設各槽清掃業務委託料		477	477
	警備業務委託料		472	472
	粗大ごみ等処理業務委託料		25,542	25,542
	ボイラー清掃点検委託料		187	187
	清掃業務委託料		248	247
	浄化槽清掃業務委託料		111	111
	搬出施設運転委託料		33,660	33,660
	場内樹木伐採委託料		493	481
	重油地下タンク点検等業務委託料		428	374
14節	トラックスケール賃借料等		275	274

16節	施設補修用原材料費	550	546
19節	講習会負担金	25	19
27節	汚染負荷量賦課金	223	191

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

名越クリーンセンター収集事業

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉、腰越及び深沢(一部を除く)地域のごみの収集・運搬作業を行った。
- ・ ごみの減量・分別・資源化を推進するため、市民及び事業者への指導と啓発活動を実施した。
- ・ 清掃車両の整備及び管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
34,007	32,789	31,695		1,094
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	収集作業用等消耗品費		1,140	1,137
	収集車両等燃料費		1,982	1,852
	印刷製本費		83	83
	事務所小破修繕料		1	0
	備品修繕料		4	0
	収集車両修繕料		4,000	2,534
12節	じん芥収集車登録等手数料		10	10
	自賠償保険料		35	34
13節	粗大ごみ収集運搬業務委託料		20,776	20,621
	緊急収集運搬業務委託料		1,485	1,158
16節	作業用原材料費		100	0
18節	じん芥収集車購入費		3,837	3,774
	巡回用スクーター購入費		232	228
19節	安全運転管理者法定講習会等負担金		8	4
22節	過少収納時補てん金		1	0
27節	自動車重量税		313	260

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

今泉クリーンセンター収集事業

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 大船、玉縄及び深沢(一部を除く)地域のごみの収集・運搬作業を行った。
- ・ ごみの減量・分別・資源化を推進するため、市民及び事業者への指導と啓発活動を実施した。
- ・ 清掃車両の整備及び管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,886	16,886	16,389		497
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	収集作業用等消耗品費		778	778
	収集車両等燃料費		1,685	1,359
	印刷製本費		72	0
	事務所小破修繕料		1	0
	備品修繕料		62	0
	収集車両等修繕料		3,566	3,534
12節	じん芥収集車登録等手数料		1	1
13節	粗大ごみ収集運搬業務委託料		10,412	10,411
19節	安全運転管理者法定講習会負担金		5	5
22節	過少収納時補てん金		1	0
27節	自動車重量税		303	301

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

笛田リサイクルセンター管理運営事業

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 資源の有効活用を図り、廃棄物の再使用、再生利用に関する啓発及び推進を図るため。

効果 ごみの排出抑制、資源の再使用、再生利用が図られる。

【 事業の内容 】

・ 廃棄物の減量・資源化に関する啓発事業を実施するとともに、笛田リサイクルセンターの保守管理及び維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
163,373	169,610	165,724		3,886
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	資源物収集コンテナ等消耗品費		3,927	3,653
	燃料費		94	50
	印刷製本費		0	97
	電気料		7,490	10,465
	都市ガス料		4,355	7,291
	水道料		1,755	1,601
	中央監視装置取替修繕料		8,030	7,920
	自動選別装置修繕料		4,798	3,609
	コンテナ洗浄装置修繕料		3,655	3,655
	紙圧縮梱包機修繕料		3,503	4,691
	金属圧縮機修繕料		2,530	2,530
	コンテナ搬送装置修繕料		2,069	2,069
	その他修繕料		1,868	2,001
	電気関連修繕料		2,000	1,919
	車両修繕料		225	224
	医薬材料費		5	5
12節	電信料		198	115
	エレベーター定期点検等手数料		1,606	1,606
13節	資源物選別処理等業務委託料		64,020	64,020
	運転保守管理等業務委託料		33,701	32,373
	選別設備保守点検業務委託料		3,300	3,300
	空気調和設備保守点検業務委託料		3,047	3,025
	清掃業務委託料		2,844	2,396
	再生利用施設啓発業務委託料		2,492	2,492
	脱臭設備保守点検業務委託料		2,233	1,364
	自動倉庫保守点検業務委託料		550	550
	作業環境調査委託料		492	297
	警備業務委託料		472	472

	植栽管理業務委託料	430	385
	屋上植栽管理業務委託料	302	302
	受水槽清掃点検等委託料	290	205
14節	フォークリフト賃借料	914	914
	AED賃借料等	128	128
16節	選別棟維持管理部材用原材料費	50	0

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 15 し尿処理費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

し尿収集事業

【 ごみ減量対策課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 汲取りし尿の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生が図られる。

【 事業の内容 】

・し尿の収集運搬及び処理手数料の徴収事務を委託した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,255	6,255	5,666		589
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 印刷製本費			21	21
13節 し尿収集運搬及び手数料徴収業務委託料			6,234	5,645

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 15 し尿処理費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

深沢クリーンセンター管理運営事業

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公共下水道に接続していない全ての汲取りし尿と浄化槽汚泥の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生が図られる。

【 事業の内容 】

・し尿及び浄化槽汚泥の処理に係る施設の運転及び維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
32,911	33,022	31,310		1,712
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	薬剤等消耗品費		2,035	1,970
	燃料費		101	79
	電気料		4,641	5,482
	水道料		2,332	2,167
	No.2破砕ポンプ部品取替修繕料		1,181	1,177
	No.2ドラムスクリーン修繕料		0	1,243
	その他修繕料		5,497	4,201
	車両修繕料		220	152
12節	電信料		100	77
	電気工作物定期点検等手数料		833	770
13節	脱臭設備保守点検業務委託料		4,290	3,113
	場内樹木管理業務委託料		2,486	2,446
	産業廃棄物収集運搬業務委託料		490	445
	警備業務委託料		358	329
	放流水浮遊物質量測定業務委託料		317	317
	産業廃棄物処分業務委託料		253	118
	オーバースライダー定期点検業務委託料		92	69
	し尿等受入施設管理業務委託料		6,600	6,336
16節	施設維持管理用原材料費		50	46
19節	下水道負担金		1,026	765
27節	自動車重量税		9	8

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

公害等対策事業

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 市民及び事業者等

意図 事業活動やその他の人の活動による公害の発生を防止するため。

効果 事業所等を対象に法令等に基づく届出や立ち入り調査により未然に公害を防止し、周辺地域の環境保全を推進する。

【 事業の内容 】

- ・「騒音規制法」、「振動規制法」、「悪臭防止法」、「特定工場における公害防止組織の整備に関する法律」による届出の受理等及び指導を行った。
- ・事業所等から発生する公害を防止するため指導や助言を行った。
- ・「鎌倉市環境の状況についての調査及び情報の提供に関する要綱」に基づく環境保全、公害防止のための調査・測定・分析を行った。
- ・深夜花火特別対策区域に警備員を配置し、巡回警備の充実を図った。
- ・生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、下水道認可区域外の地域での合併処理浄化槽の設置を推進した。
- ・「水道法」及び「小規模水道及び小規模貯水槽水道に関する条例」に基づく届出受理、検査等による水道衛生対策を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,153	4,522	2,770		1,752
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	講師等謝礼		10	0
11節	消耗品費		295	159
	印刷製本費		1	0
	備品修繕料		16	0
12節	電信料		35	29
	水質等公害試料分析手数料		568	0
	飲料水水質検査等手数料		298	18
13節	深夜花火防止巡回警備業務委託料		1,232	1,021
	河川水質調査業務委託料		555	453
	自動車騒音常時監視調査業務委託料		1,705	1,074
19節	神奈川県浄化槽推進協議会負担金		16	16
	合併処理浄化槽設置補助金		422	0
<主な特定財源>				
	・国県支出金			292

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

まちの美化推進事業

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 まちの美化を進め、良好な生活環境を保全向上させるため。

効果 清潔で美しいまちの形成が推進される。

【 事業の内容 】

- ・不法投棄防止の啓発や巡回業務を実施した。
- ・ごみの散乱をされない環境づくりのため、まち美化統一クリーンデー実施組織への奨励金の交付、まち美化推進協議会の開催、まち美化推進員によるキャンペーンを実施した。
- ・路上喫煙禁止区域を中心に屋外の公共の場所での喫煙防止対策を実施した。
- ・市民団体とともに市内一斉清掃を年2回実施した。
- ・市民団体と協働して落書き防止の啓発活動、落書きの消去活動、通報、パトロール活動を実施した。
- ・公衆トイレ(39箇所)の日常清掃業務等を実施した。
- ・いわゆるごみ屋敷の不良な状態の解消を図るための支援及び措置を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
81,915	82,523	68,449		14,074
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	まち美化推進協議会委員報酬 6人		224	62
	いわゆるごみ屋敷対策審議会委員報酬 5人		186	52
8節	まち美化清掃活動奨励金		1,342	1,232
	まち美化推進員等報償費		290	200
9節	いわゆるごみ屋敷対策審議会委員等費用弁償		8	1
11節	消耗品費		796	390
	光熱水費		10,000	12,413
	公衆トイレ維持修繕料		2,749	2,615
12節	電信料		110	63
	不法投棄物(家電リサイクル法適用分)処理手数料		101	65
13節	公衆トイレ清掃等業務委託料 39箇所		44,612	41,663
	クリーンアップごみ収集等業務委託料		172	86
	処理困難物処分業務委託料		264	168
	不法投棄物収集運搬業務委託料		33	39
	いわゆるごみ屋敷対策行政代執行業務委託料		645	0
	いわゆるごみ屋敷対策排出支援業務委託料		645	0
	路上喫煙防止啓発看板等作成業務委託料		499	470
	路上喫煙禁止区域内喫煙所撤去業務委託料		759	759
	路上喫煙防止巡回啓発等業務委託料		9,114	7,340
	屋内型喫煙所集塵脱臭機維持管理業務委託料		488	488
	花火大会翌日クリーンステーション集積ごみ回収業務委託料		500	0

	<u>花火大会海岸臨時ごみ回収業務委託料</u>	330	0
	<u>花火大会産業廃棄物運搬処分業務委託料</u>	117	0
19節	<u>鎌倉駅東口公衆トイレ電気料金等負担金</u>	530	343
	<u>屋内型喫煙所設置費補助金</u>	5,000	0
	<u>屋内型喫煙所維持管理費補助金</u>	2,400	0
22節	<u>過少収納時補てん金</u>	1	0

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

海岸清掃事業

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 快適な生活環境の実現のため。

効果 散乱ごみのない良好な海岸の形成が図られる。

【 事業の内容 】

・公益財団法人かながわ海岸美化財団への清掃事業費負担金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,757	15,757	15,694		63
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			100	33
印刷製本費			0	66
13節 海洋ごみ処分等業務委託料			10	0
19節 公益財団法人かながわ海岸美化財団清掃事業費負担金			15,647	15,595
<主な特定財源>				
・国県支出金				10,700

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

環境基本計画等推進事業

【 環境政策課・学校施設課他 】

※重点事業(事業CD:3-3-3-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉市環境基本条例の3つの理念に基づき、鎌倉市環境基本計画を始めとする環境関連の計画を推進し、持続可能な社会の構築を目指すため。

効果 環境共生都市の創造に向けた具体的な目標達成のために、市民・事業者・滞在者・行政が環境に関心を持ち、環境に対する責任と役割を理解し、環境にやさしい環境保全活動や再生可能エネルギーの導入、効率的な利用に自ら取り組み、その活動を広げ、社会全体に定着させ、将来にわたって循環型の持続可能な社会が実現する。

【 事業の内容 】

- ・5月に鎌倉市環境基本計画等の改訂を行い、これらの計画を推進するため、各施策の進捗状況に関する点検・評価を行い、計画に対する進行管理を図った。
- ・地域における地球温暖化対策をはじめとする環境保全施策を推進するため、環境マネジメントシステムや環境教育の推進など環境保全行動の普及・啓発を行った。
- ・鎌倉市省エネルギーの推進及び再生可能エネルギー導入の促進に関する条例に基づき、再エネ電気の導入等鎌倉市エネルギー計画を推進した。
- ・鎌倉市地球温暖化対策地域実行計画(区域施策編)の拡充を図り、脱炭素社会の実現に資するため本市の地域脱炭素化促進事業の策定に向けた調査、分析等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
26,064	31,564	28,049		3,515
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	環境審議会委員報酬 9人		368	262
8節	環境教育の人材派遣謝礼		606	440
	専門家アドバイザー等謝礼		134	57
9節	環境審議会委員費用弁償		66	0
11節	消耗品費		149	125
	印刷製本費		66	83
	カーボン・マネジメント強化事業にかかる維持修繕料		6,319	6,144
13節	不要紙類回収運搬業務委託料		2,688	2,429
	環境教育事業委託料		220	220
	地域脱炭素化促進事業策定支援業務委託料		9,933	9,933
19節	横浜グリーン購入ネットワーク負担金		15	15
	住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等設置費補助金		5,500	8,341
<主な特定財源>				
	・国県支出金			3,179

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

環境部のうち環境政策課(環境政策エネルギー担当)・環境保全課

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	117,537	112,316
・ 2節 給料 一般職 一般職職員 14人	54,443	52,462
・ 3節 職員手当等	43,281	40,605
扶養手当	2,409	1,776
地域手当	8,677	8,284
通勤手当	1,199	931
超過勤務手当	3,720	3,829
休日給	54	71
管理職手当	987	986
特殊勤務手当	19	3
期末勤勉手当	23,330	22,308
住居手当	1,941	1,605
管理職員特別勤務手当	30	17
児童手当	915	795
・ 4節 共済費	19,813	19,249
市町村職員共済組合負担金	19,782	19,199
雇用保険料	31	50

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費
 ◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】
 環境部のうち環境政策課・環境保全課

【 職員給与費 】 (単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	17,301	15,719
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	11,979	11,893
会計年度事務補助職員 12人		
狂犬病予防注射会場受付等事務職員 3人		
犬の登録等事務職員 1人		
・ 3節 職員手当等	2,154	1,932
期末手当		
・ 4節 共済費	1,585	1,241
市町村職員共済組合負担金	300	217
社会保険料	1,195	920
雇用保険料	90	104
・ 9節 旅費	1,583	653
費用弁償		

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 10 環境衛生費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

衛生・害虫駆除事業

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 感染症予防法に基づき、市民の健康で安全かつ快適な生活のため環境衛生の向上に努めるため。

効果 不快害虫等の駆除による快適な生活環境の形成が図られる。

【 事業の内容 】

・ユスリカなど不快害虫が発生する河川、排水路等の消毒相談、ねずみ・ハチ等昆虫の駆除相談等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,756	3,756	2,908		848
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		498	220
	車両等燃料費		130	55
	備品修繕料		77	0
	車両修繕料		594	352
16節	機材補修用原材料費		10	0
19節	スズメバチの巣駆除費補助金		2,400	2,243
27節	自動車重量税		47	38

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 10 環境衛生費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

動物愛護推進事業

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち
 分野 生活環境
 施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 犬・猫を所有する市民等

意図 狂犬病の発生予防、未登録犬の削減、犬、猫の適正飼育の推進のため。

効果 狂犬病予防注射接種率及び飼育者のマナー向上、未登録犬の削減を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 犬の鑑札、狂犬病予防注射済票を交付した。
- ・ 鎌倉市収納指定獣医師に、犬の鑑札、狂犬病予防注射済票の交付を委託した。
- ・ 狂犬病予防集合注射を神奈川県獣医師会と共同で実施し、接種率の向上に努めた。
- ・ 犬の登録推進について、広報かまくら等で周知するとともに、動物病院と連携し未登録犬の解消に努めた。
- ・ 猫の不妊去勢手術を奨励し、飼い主のいない猫の増殖の防止を図った。
- ・ 飼育する犬及び猫にマイクロチップを装着することにより、盗難、迷子、災害発生時等に逸走した場合に飼い主のもとへ早期返還を図った。
- ・ 犬、猫の飼育者のマナー向上のため、広報かまくら・犬猫のフン防止プレート配布等により啓発を行うとともに、関係団体と連携し、マナー向上のための取組を進めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,739	3,564	2,945		619
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	集合注射会場協力者等謝礼		6	0
9節	会計年度任用職員費用弁償		36	6
11節	消耗品費		387	432
	燃料費		7	5
	印刷製本費		48	44
13節	犬の登録・注射促進協力等業務委託料		799	623
	飼い猫に対する不妊・去勢手術事務委託料		40	38
	犬の登録等管理システム保守委託料		451	451
	犬の登録手数料収納業務委託料		220	0
14節	狂犬病予防集合注射用車両賃借料		108	107
19節	湘南獣医師会補助金		150	150
	飼い猫に対する不妊・去勢手術補助金		750	637
	飼い主のいない猫対策事業補助金		580	372
	マイクロチップ装着事業補助金		150	80
22節	過少収納時補てん金		1	0
23節	過年度手数料過誤納還付金		6	0

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 10 環境衛生費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

鳥獣保護管理対策事業

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 野生鳥獣の適正な保護及び管理のため。

効果 傷病野生鳥獣の治療のための捕獲を行うとともに、有害鳥獣による被害発生予防、被害原因除去と再発防止に努める。

【 事業の内容 】

- ・野生鳥獣の保護等に関する啓発を行うとともに、傷病等野生鳥獣の捕獲及び県指定収容施設への搬送を行った。
- ・アライグマ、ハクビシン、台湾リス等いわゆる外来動物による生態系、生活環境等の被害の防止に係る説明・指導を行った。
- ・外来動物に係る被害の実地調査、捕獲の許可を行った。また、捕獲個体の処分業務を委託した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,971	12,121	8,152		3,969
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			317	193
13節 有害鳥獣駆除等業務委託料			8,494	7,959
イノシシ駆除等業務委託料			160	0
<主な特定財源>				
				2,700
				・国県支出金